

青年期における対人不安・緊張の構造 —発達段階による変化に着目して—

横浜国立大学大学院教育学研究科 中 村 千 尋
横浜国立大学 高 木 秀 明

**The structures of social anxiety in adolescents
: The variety of structures among the developmental stages**

青年期における対人不安・緊張の構造

—発達段階による変化に着目して—

The structures of social anxiety in adolescents : The variety of structures among the developmental stages

中村 千尋*・高木 秀明**

問題と目的

1. 問題

青年期は、身体的成熟や情緒的自立などの心身の諸機能の変化と、行動や心理の質的な転換が見られる時期である。そのため、心理的に揺れ動きやすい時期であるだろう。他者との関わり方も変化する青年期においては、対人場面においても不安や緊張を感じてしまうと考えられる。

対人不安の定義として、Schlenker & Leary (1982) の「現実の、あるいは想像上の対人場面において、他者からの評価に直面したり、もしくはそれを予測したりすることから生じる不安状態」が挙げられる。対人不安を引き起こす状況についての実証的研究（岡田，1995；毛利・丹野，1998）では、統計手法として因子分析が用いられている。この2つの研究を通して得られた因子に一定の傾向は見られたが、常に安定した因子が得られていたわけではなかった。そこで、毛利・丹野（2001）は、対人不安状況に焦点を当てて自由記述調査を行った結果、「発表・発言不安」、「親しくはない相手不安」、「異性への不安」、「会話のない不安」、「目上への不安」の5つの下位尺度から構成される、状況別対人不安尺度を作成した。

小川（1974）は対人恐怖に悩む者の意識的な側面を明確にするために、大学生及び対人恐怖に悩む者がどのような悩みや不満を自分自身や対人的交渉場面について抱いているのかを調査すること

により対人不安質問票を作成した。そこには、対人恐怖症者の持つ、対人関係における繊細な傷つきやすい感受性が表現されている。しかし、117項目と項目数が多く、また、一見似通った項目が多いという問題点があった。そのため、林・小川（1981）は、対人不安質問票の項目を66項目に絞り、対人関係質問票を作成した。

堀井・卯月・小川（1995）は、「対人関係質問票」を用い、中学生・高校生・大学生の対人不安意識を調べ、量的な発達差に関する検討を行った。その結果、年代の上昇とともに、集団状況における不安意識などが増大する傾向にあった。しかし、高校生から大学生にかけては、他者の評価に対する不安意識などが減少する傾向にあり、また、自分の能力に対する不満など、対人恐怖症者が抱きやすい否定的自己意識も高校生から大学生にかけて減少する傾向にあった。

また、堀井（2002）は、中学生・高校生・大学生に「対人関係質問票」を実施し、因子分析によって抽出された6因子に対応する尺度の得点を用い、発達の变化の検討を行った。その結果、対人不安意識は全般的に中学から高校にかけて上昇していた。高校から大学にかけては、〈自分や他人が気になる〉悩み、〈目が気になる〉悩み、〈自分を統制できない〉悩みが下降し、反対に〈集団に溶け込めない〉悩みが上昇していた。この結果から、堀井（2002）は、対人不安意識は全般的には自己意識の高まる高校生の年代に強く自覚されやすいが、大学生は、集団に溶け込めるか否かが学生

*横浜国立大学大学院 教育学研究科

**横浜国立大学

生活において死活問題となる傾向にあるため、集団交際恐ろ的な心性が高まりやすいことを示唆している。

以上のように、これまで対人不安については、様々な研究がなされてきた。特に、堀井（2002）の研究では、青年期における対人不安の発達の变化について、中学生、高校生、大学生に調査がなされ、その結果、対人不安意識は全般的には自意識の高まる高校生の年代に強く自覚されやすいということが示唆された。しかし、堀井（2002）の研究で用いられた、「対人関係質問票」は、大学生に加えて対人恐怖に悩む者をも調査対象者として作成された「対人不安質問票」の項目を少なくしたものである。そのため、より一般的な対人不安については触れられていない。青年期においては、対人恐怖症者が持つような対人不安とまではいなくても、「授業中、先生にあてられる」というような、日常生活で起こり得る対人場面において対人不安を感じる者は多い。このため、一般的な対人不安の発達の变化について研究することは意義のあることであると考えられる。

2. 目的

青年期前半を含めた青年期全体において対人不安・緊張を引き起こす状況について明らかにすることを目的とする。また、青年期における一般的な対人場面における対人不安・緊張の構造と、その発達の变化について検討することを目的とする。

予備調査

1. 目的

大学生を対象に回想法を用い、青年期前半を含めた青年期全体において対人不安を引き起こす状況について明らかにすることを目的とする。また、本調査のための対人不安・緊張尺度の項目を

作成することを目的とする。

2. 方法

1) 調査時期と調査対象

調査時期は、2011年6月中旬であり、調査対象は首都圏にある国立大学法人の大学生248名であった。性別の内訳は男性139名、女性107名、性別未回答2名で、平均年齢は19.53歳、年齢の標準偏差は1.43であった。

2) 調査方法

個別自己記入式で自由記述調査を実施した。調査は、大学の講義後に第一筆者によって集団調査形式で実施された。社会的望ましさによる測定誤差を抑止するため、調査は無記名で行われた。回答時間は15分から30分程度であった。

3) 調査内容

中学生の頃から現在に至る間において、戸惑い・恥ずかしさ・緊張・困惑・不安などを感じた対人場面や社会的場面について、その時の心理的状态・反応、身体的状態・反応、また、その理由について、自由な回答を求めた。

3. 結果

戸惑い・恥ずかしさ・緊張・困惑・不安などを感じた対人場面や社会的場面として、67場面の有効回答を得た。67場面を大別すると、「異性に対する場面」、「初対面の人に対する場面」、「人前で何かを行う場面」、「自分の意見を言う場面」、「自分に注目が集まる場面」、「予期していない事態が起こる場面」に分類された。これらの分類と、対人関係質問票や状況別対人不安尺度に見られる下位尺度との間には類似点が多く見られた。このことから、予備調査で得られた67場面は、青年期において対人不安を起こす状況であると考えられる。また、「授業などのスピーチや朝会などでの表彰」、「中学・高校のメンバーと私服で会う」等

の記述が見られたことから、青年期前半を含めた予備調査から得られた有効回答に対して、本研究青年期全体において対人不安・緊張を引き起こす究に合致する内容の検討を行い、対人不安・緊張状況を得ることができたと推測される。に関する項目を44項目作成した(表1参照)。各

表1 予備調査から得られた項目

1.	相手にどう思われているのかわからない時、自分の気持ちを表現するのは不安である。
2.	久々に友人と会う時には緊張する。
3.	友人に無視されると、「嫌われたのではないか」と不安な気持ちになる。
4.	友人の反応がすぐ返ってこない、不安な気持ちになる。
5.	外出をして、公共の場にいる時でも、人の目が気になる。
6.	1対1で会話をしている時に、話が途切れると何かを話さなくてはいけないと焦る。
7.	大勢でおしゃべりをしている時に、沈黙が生じると何かを話さなくてはいけないと焦る。
8.	1対1で会話をしている時には、相手の反応が気になる。
9.	授業中、手を挙げて発言する時、鼓動が速くなる。
10.	授業中、先生にあてられると、緊張する。
11.	知らない人の中に1人で入っていく時には、不安になる。
12.	1人で出かける時には緊張する。
13.	1人で出かけることは不安である。
14.	今まで行ったことがない場所に初めて行くと、不安になる。
15.	今まで行ったことがない場所に初めて行くと、緊張する。
16.	店で、店員を呼ぶ時、声小さくなってしまう。
17.	周りとは違うことをしていると、不安を感じる。
18.	知人がいる可能性のある場所にいると、下を向いてしまう。
19.	知人がいる可能性のある場所にいると、おどおどしてしまう。
20.	学校内であまり関係が深くない知人とすれ違う時は、振る舞いがぎこちなくなる。
21.	道であまり関係が深くない知人とすれ違う時は、振る舞いがぎこちなくなる。
22.	道で知人とすれ違う時、緊張する。
23.	友人がヒソヒソ話をしているところを見ると、自分の悪口をいっているのではないかと不安になる。
24.	知人の輪の中に入っていく時、不安を感じる。
25.	電車などの不特定多数の人がいる場所では、他者の視線が気になる。
26.	1人で街中を歩いている時、他者の視線が気になる。
27.	あまり親しくない友人と1対1で話す時には、落ち着かなくなる。
28.	電話を掛ける時、緊張する。
29.	初対面の人と会った時、相手の目を見ることができない。
30.	初対面の人と話す時、緊張する。
31.	初対面の人と話すことは、恥ずかしい。
32.	式やパーティなどで、人前に出る時は、大勢の視線に戸惑いを感じる。
33.	知り合いの前で発表するのは恥ずかしい。
34.	知り合いの前で発表する時は、その人達の視線が気になり、緊張する。
35.	知らない人前で発表するのは恥ずかしい。
36.	知らない人前で発表する時は、その人達の視線が気になり、緊張する。
37.	人と意見が違う時、発言することに戸惑いを感じる。
38.	話し合いの場で自分の意見を言う時に不安を感じる。
39.	話し合いの場で発言する時は緊張する。
40.	異性と話す時は緊張する。
41.	異性と話す時、相手が自分のことをどのように思っているのか不安になる。
42.	異性と話すことは恥ずかしい。
43.	知らない人に話しかけることが怖い。
44.	昼休みに1人でいると、「友人がいないんだ」と周囲に思われはしないかと不安になる。

項目は対人場面と、その場面における不安・緊張に関する記述から構成されている。

本調査

1. 目的

青年期における対人不安・緊張の構造、および変化を検討することを目的とする。さらに、対人不安・緊張が、異性・同性の友人の有無や学内・学外の所属集団の有無に影響されるのかを検討することを目的とする。

2. 方法

1) 調査時期と調査対象

調査時期は、2011年10月下旬から12月上旬であり、調査対象は、東京都内の市立中学校の中学生158名と新潟県内の市立中学校の中学生76名の計234名、新潟県内の県立高等学校普通科の高校生210名、首都圏の国立大学法人の大学生186名であった。中学生の性別の内訳は男性126名、女性108名で、平均年齢は13.66歳、年齢の標準偏差は0.47であった。高校生の性別の内訳は男性96名、女性114名で、平均年齢は16.69歳、年齢の標準偏差は0.46であった。大学生の性別の内訳は男性88名、女性98名で、平均年齢は20.14歳、年齢の標準偏差は0.95であった。

2) 調査方法

個別自己記入式で質問紙調査を実施した。中学生と高校生に対する調査は、各学校の授業内に担任によって集団調査形式で実施された。大学生に対する調査は、大学の講義後に第一筆者によって集団調査形式で実施された。社会的望ましきによる測定誤差を抑止するため、調査は無記名で行われた。回答時間は15分から30分程度であった。

3) 調査内容

質問紙の内容は以下に示す。

①属性記入欄

年齢、性別、家族構成、同性の友人の有無、異性の友人の有無、学内における所属集団の有無、学外における所属集団の有無の記入を求めた。

②対人関係質問票

対人関係質問票は、林・小川（1981）が作成した、対人関係における悩みや不安を測定する尺度である。この尺度は、日本人に特有といわれる対人恐怖症者の持つ否定的自己意識の研究を基にして作成された対人不安質問票（小川，1974）を改訂して作成された。対人関係質問票66項目には、より病理的な対人恐怖に関わる項目から、より一般的な対人不安・緊張に関わる項目まで含まれている。本研究は、青年のより一般的な対人不安・緊張を調べることを目的とするため、その趣旨に合致する項目13項目を選定した。また、他の項目と表現を統一するために文言の修正を行った。

③状況別対人不安尺度

毛利・丹野（2001）が作成した、対人不安の測定尺度である。対人不安を感じる対人状況に着目して作成されており、「発表・発言不安」、「親しくはない相手不安」、「異性への不安」、「会話のない不安」、「目上への不安」の5つの下位尺度により構成されている。状況別対人不安尺度30項目の中から、中学生や高校生に適切ではない状況を取り上げている項目を削除し、23項目を選定した。また、他の項目と表現を統一するため、「私は」などを削除して使用した。

④予備調査から作成した項目

予備調査から作成した項目は、表1に示した44項目である。この44項目に、対人関係質問票と状況別対人不安尺度から選定・修正した項目を合わせた全80項目を、対人不安・緊張測定項目として用いた。各項目について、「よくあてはまる」「ややあてはまる」「どちらでもない」「あまり当てはまらない」「全く当てはまらない」の5件法で回答を求め、5点から1点に得点化した。

⑤社会的外向尺度

堀井(2002)、八木(2008)の研究より対人不安・緊張と社会的外向性が負の相関を持つことが報告されている。そのため、Y-G性格検査一般用12尺度120項目の中から、社会的外向尺度の10項目を使用した。本研究では、中学生にも実施するため、単語や文の表現を修正して使用した。各項目について「はい」「どちらでもない」「いいえ」の3件法で回答を求め、3点から1点に得点化した。

3. 結果

対人場面における不安・緊張に関する80項目についてグループ毎に因子分析(主因子法、プロマックス回転)を行った。その結果、6グループの因子パターンに相違が見られたため、各グループ別に分析を行った。

1) 中学生女子

中学生女子における因子分析の結果、解釈可能性から8因子を抽出した。それを表2に示した。回転前の8因子の累積寄与率は69.62%であった。

各因子に負荷量の高い項目の内容を基に、各因子名を作成した。第1因子は、“基本的な対人場面への不安”因子と命名した。この因子に負荷量.50以上である15項目で下位尺度を構成した($\alpha = .94$)。第2因子は、“人前で行動することへの緊張”因子と命名した。この因子に負荷量.50以上である12項目で下位尺度を構成した($\alpha = .95$)。第3因子は、“他者からの評価への不安”因子と命名した。この因子に負荷量.50以上である10項目の中から、第3因子に負荷量の高いその他の項目の内容と異なり、第1因子の負荷量も.41ある「初対面の人と会った時、相手の目を見ることができない。」を除外し、9項目で下位尺度を構成した($\alpha = .93$)。第4因子は、“孤立や他者の視線への不安・緊張”因子と命名した。この因子に負荷量.50以上である7項目で下位尺度を構成した($\alpha =$

.90)。第5因子は、“注目を集めることへの緊張”因子と命名した。この因子に負荷量.50以上である4項目で下位尺度を構成した($\alpha = .83$)。第6因子は、“異性への緊張”因子と命名した。この因子に負荷量.50以上である5項目で下位尺度を構成した($\alpha = .88$)。第7因子は、“目上の人への緊張”因子と命名した。この因子に負荷量.50以上である3項目で下位尺度を構成した($\alpha = .92$)。第8因子に負荷量の高い項目は見られなかった。従って、8因子を抽出したが、使用可能な因子数は7因子であった。その7因子に対応する各下位尺度の信頼性はいずれも高かった。

次に、尺度の構成概念妥当性を検討するために、Y-G性格検査の「社会的外向」尺度得点と各下位尺度の構成項目の平均値である7つの下位尺度得点との相関係数をそれぞれ算出した。その結果、「社会的外向」尺度は、7つの下位尺度全てと有意な負の相関を示した($-.65 \leq r \leq -.30, .001 < p < .01$)。対人不安・緊張と社会的外向との間には負の相関があることが指摘されており(堀井, 2002; 八木, 2008)、本研究で得られたこの結果は本尺度の構成概念妥当性を支持していると考えられる。

このように、中学生女子の対人場面における不安・緊張に関する項目は、“基本的な対人場面への不安”“人前で行動することへの緊張”“他者からの評価への不安”“孤立や他者の視線への不安・緊張”“注目を集めることへの緊張”“異性への緊張”“目上の人への緊張”から構成されていることが明らかとなった。

2) 中学生男子

中学生男子における因子分析の結果、解釈可能性から6因子を抽出した。それを表3に示した。回転前の6因子の累積寄与率は57.84%であった。

各因子に負荷量の高い項目の内容を基に、各因子名を作成した。第1因子は、“人前で行動するこ

表2 対人不安・緊張項目の因子分析結果（中学生女子）

質問項目	1	2	3	4	5	6	7	8
41. 道で知人とすれ違う時、緊張する。	.98	.07	-.06	.14	-.21	.02	-.27	.04
30. 付き合いの長い友人と話をする時も緊張する。	.90	-.33	-.16	.18	-.16	-.08	-.14	.03
23. 久々に友人と会う時には緊張する。	.83	.12	-.11	-.10	-.16	.21	-.14	-.06
27. 同性で同年代の単なる知り合いの人と一緒にいる時には、緊張する。	.76	.03	.02	.02	.07	-.04	-.02	-.18
78. 学校内であまり関係が深い知人とすれ違う時は、振る舞いがぎこちなくなる。	.75	.08	.19	.06	-.18	-.03	-.19	.40
36. 知人がいる可能性のある場所にいると、下を向いてしまう。	.73	-.09	.12	-.04	.20	-.10	-.07	.02
12. 2人きりであると、相手を意識してしまって緊張してしまう。	.69	.00	.16	-.17	.21	-.04	.10	-.01
14. 友達と一緒にいる時、顔がこわばったり、赤くなったり、緊張したりする。	.67	-.25	.02	-.09	.23	.15	.01	.15
22. 道であまり関係が深い知人とすれ違う時は、振る舞いがぎこちなくなる。	.64	.17	.25	-.04	-.28	-.03	-.03	.23
7. 知人がいる可能性のある場所にいると、おどおどしてしまう。	.64	-.01	.26	.01	.11	-.16	-.14	.01
55. 話をする時に顔がこわばってしまう。	.62	-.03	-.19	.32	.25	-.04	-.24	.33
39. 同性の嫌いな人が話しかけてきた時は、緊張してしまう。	.62	-.14	.36	.00	-.08	-.03	.09	.30
8. あまり親しくない友人と1対1で話す時には、落ち着かなくなる。	.56	.38	-.10	-.05	.17	-.11	-.03	-.06
18. 同性のとても苦手な人と偶然出会った時は、緊張する。	.52	-.02	.29	.05	.07	-.05	-.04	.00
74. 大勢でおしゃべりしている時に、沈黙が生じると何かを話さなくてはならないと焦る。	.50	.24	.29	.07	-.14	-.08	-.08	-.06
59. 特別親しくはない同性の友人に話しかける時は、緊張する。	.49	-.06	.19	-.15	.32	.07	.08	.31
37. 異性の知人とばったり出会った時、緊張する。	.48	-.07	.09	.03	.07	.32	.06	-.03
80. 対人関係がぎこちない。	.48	.07	.04	.08	.25	.03	.10	.24
1. あまりよく知らない同性の友人と2人だけになると、緊張する。	.47	.44	-.06	-.28	.10	.09	-.06	-.04
15. 話し合いの場で自分の意見を述べたのが怖い。	.47	.01	.08	-.07	.43	-.01	.06	.18
28. 知人の輪の中に入っていく時、不安を感じる。	.44	-.18	.25	.06	.24	.15	.13	-.03
73. 知っている人を見かけても、顔を合わせないように道を避けてしまう。	.42	.01	.36	-.01	.24	-.27	.04	.30
20. 話し合いの場で発言する時は緊張する。	.41	.19	-.10	.31	.35	.10	-.09	.00
13. 相手にどう思われているのかわからない時、自分の気持ちを表現するのは不安である。	.37	.15	.23	-.11	.10	.13	.04	-.13
75. 多くの人の前で文章を読む時、緊張する。	-.01	.97	.07	-.05	-.14	-.06	.02	.07
72. 知らない人の中に1人入っていく時には、不安になる。	-.21	.91	.16	.08	-.12	-.09	.06	-.01
79. 知らない人の前で発表する時は、その人達の視線が気になり、緊張する。	-.03	.85	.12	.14	-.21	-.03	.03	.13
3. 人前に出て何かをする時、緊張してしまう。	-.14	.83	-.07	-.06	.32	-.10	-.04	-.08
57. 知らない人の前で発表するのは恥ずかしい。	.00	.83	.07	-.07	-.24	.11	.14	.04
35. 大勢の前で自己紹介する時、緊張する。	-.05	.78	.05	-.07	.09	-.02	.14	-.16
53. 人前で話す時は、緊張する。	-.10	.77	.02	-.01	.10	.07	.07	-.03
71. 人がたくさんいる所で発表するのが怖い。	-.14	.75	-.14	.14	.01	.04	.04	.22
67. 大勢の人の前へ行くと、足が震えたり、心臓がどきどきしたりする。	-.41	.67	.12	.22	.15	.07	-.08	-.09
60. 初対面の人と話すことは、恥ずかしい。	.32	.64	-.25	.10	-.09	.07	.14	.30
10. 初対面の人と話す時、緊張する。	.09	.57	-.19	-.11	.12	.25	.19	.08
51. 知り合いの前で発表するのは恥ずかしい。	.34	.54	-.08	-.04	.23	-.05	-.30	.16
16. 式やパーティなどで、人前に出る時は、大勢の視線に戸惑いを感じる。	-.10	.40	-.06	.18	.39	-.05	.26	-.18
19. 電話を掛ける時、緊張する。	.29	.34	-.06	.01	.06	-.04	.10	-.05
42. 知らない人に話しかけることが怖い。	.14	.32	-.05	.21	.05	.12	.18	.19
21. 友人に無視されると、「嫌われたのではないかと不安な気持ちになる。	-.09	.00	.94	-.10	-.15	.01	.04	-.02
49. 昼休みに1人である時、「友人がいないんだ」と周囲に思われはしないかと不安になる。	.09	-.05	.83	.00	-.13	-.09	.11	.07
6. 職場、学校のクラス、近所の人に自分がどのように思われているのか気になる。	.06	.15	.76	-.12	.00	-.02	-.10	-.17
38. 友人の反応がすぐ返ってこない時、不安な気持ちになる。	.28	-.20	.73	.12	-.03	-.09	.00	.09
56. 友人がヒソヒソ話をしているところを見ると、自分の悪口をいっているのではないかと不安になる。	-.06	.09	.73	.00	.05	-.07	.09	.10
45. 他の人達が会話しているところに入れない時は、不安になる。	.03	-.17	.65	.13	.14	.03	.09	.14
50. 自分が人に、どう見られているのかよく考えてしまう。	.24	-.01	.61	.13	-.03	-.04	.08	-.02
76. 自分だけが話の輪の外にいる時は、不安になる。	.09	.42	.58	-.03	-.18	.01	.02	.18
66. 人と会う時に、自分の表情や目つきがその人に悪い印象を与えるのではないかと不安になることがある。	-.05	-.10	.53	.25	.18	.18	-.04	-.22
40. 初対面の人と会った時、相手の目を見ることができない。	.41	.34	-.51	.11	.37	-.08	.17	-.01
4. 1対1で会話をしている時には、相手の反応が気になる。	.15	.17	.49	-.17	.30	-.18	.11	-.04
9. 人と話していて自分のついていけない話題になると、不安になる。	.01	.15	.47	-.09	.20	.16	-.01	.07
64. 周りと違うことをしていると、不安を感じる。	-.19	-.03	.45	.18	.10	.39	-.15	-.05
61. 人と意見が合う時、発言することに戸惑いを感じる。	-.18	.14	.39	.09	.38	.24	-.18	.12
43. 1対1で会話をしている時に、話が途切れると何かを話さなくてはならないと焦る。	.22	.26	.37	.06	.04	-.05	-.11	-.04
46. 会話が途切れがちな時、不安を感じる。	.32	.19	.36	.07	.04	-.07	.10	.04
68. 1人で出かける時には緊張する。	-.17	-.11	.09	.86	.15	.01	-.05	.04
65. 今まで行ったことがない場所に初めて行くと、緊張する。	-.07	.09	-.06	.77	.09	.05	.02	.05
44. 1人で出かけることは不安である。	.04	-.07	.08	.71	-.10	-.19	.25	.06
54. 今まで行ったことがない場所に初めて行くと、不安になる。	.15	.20	-.13	.70	-.01	-.08	-.03	-.06
48. 外出をして、公共の場にいる時でも、人の目が気になる。	.33	.02	.01	.60	-.30	.11	.08	-.27
29. 電車などの不特定多数の人がいる場所では、他者の視線が気になる。	.37	.02	.02	.53	-.16	-.04	.19	-.25
17. 1人で街中を歩いている時、他者の視線が気になる。	.11	-.09	.05	.51	.18	.15	.10	-.18
69. 店で、店員を呼ぶ時、声小さくなってしまう。	-.12	.19	.02	.48	.24	-.12	.17	.09
62. 大勢の人がいると自分が圧倒されてしまうような感じがする。	-.05	.17	.26	.40	.16	.11	-.05	.00
31. 授業中、手を挙げて発言する時、鼓動が速くなる。	-.04	-.22	-.05	.08	.87	.14	.07	.07
2. 授業中、先生にあてられると、緊張する。	.02	.16	.01	-.11	.68	.02	.07	-.06
5. 知り合いの前で発表する時は、その人達の視線が気になり、緊張する。	.17	.28	.09	-.05	.53	-.18	-.04	-.03
70. 大人数の雰囲気には、なかなか溶け込めない。	.24	-.02	-.06	.30	.51	-.03	-.10	.12
11. 人と自然に付き合えない。	.38	.06	.04	-.01	.46	-.10	.14	.09
33. 話がはずまない時、緊張する。	.04	.12	.27	-.06	.35	.02	.10	-.13
25. 話し合いの場で自分の意見を言う時に不安を感じる。	.27	.21	.15	-.04	.28	.17	-.01	.02
63. 好感を持っている異性と一緒にいる時は、緊張する。	-.06	.00	-.16	.03	.05	.84	.02	-.06
52. 気になる異性に話しかけると、緊張する。	-.17	.02	.06	-.10	.04	.78	.12	-.18
58. 異性と話すことは恥ずかしい。	.44	-.08	-.09	-.03	.07	.63	.03	.03
77. あまり知らない異性と話す時、緊張する。	.16	.25	.12	-.09	-.16	.58	.07	.11
24. 異性と話す時は緊張する。	.39	.05	-.06	-.14	.16	.52	.06	.01
26. 異性と話す時、相手が自分のことをどのように思っているのか不安になる。	.24	.00	.20	.11	-.16	.48	.00	-.36
32. 目上の人と一緒にいる時、緊張する。	-.23	.24	.05	.15	.18	.07	.69	-.08
47. 目上の人と会う時、緊張する。	-.01	.48	.18	.04	-.17	.09	.53	-.01
34. 目上の人に話しかけられると、緊張する。	-.05	.23	.09	.07	.15	.18	.50	-.02
因子間相関	1	2	3	4	5	6	7	8
1	1	-.67	.65	.49	.65	.55	.36	.14
2		2	-.60	.48	.68	.58	.29	.11
3			3	-.52	.60	.55	.19	.08
4				4	-.42	.46	.18	.04
5					5	-.48	.17	.13
6						6	-.26	.06
7							7	-.02
8								8

表3 対人緊張・不安項目の因子分析結果(中学生男子)

質問項目	1	2	3	4	5	6
57. 知らない人の前で発表するのは恥ずかしい。	.91	-.05	-.10	-.07	.09	.19
35. 大勢の前で自己紹介する時、緊張する。	.85	-.05	.06	-.17	.01	.16
3. 人前に出て何かをする時、緊張してしまう。	.84	-.03	.01	-.20	.02	.03
53. 人前で話す時は、緊張する。	.81	-.08	-.05	-.01	.15	.06
60. 初対面の人と話すことは、恥ずかしい。	.79	-.10	-.16	.07	.14	.12
71. 人がたくさんいる所で発表するのが怖い。	.78	-.03	-.06	.08	-.08	.28
10. 初対面の人と話す時、緊張する。	.76	.07	-.09	-.15	.07	.07
75. 多くの人の前で文章を読む時、緊張する。	.75	.01	.00	-.12	.06	.20
40. 初対面の人と会った時、相手の目を見ることができない。	.73	-.11	-.12	.11	.08	.13
79. 知らない人の前で発表する時は、その人達の視線が気になり、緊張する。	.68	-.08	.03	-.13	.23	.34
5. 知り合いの前で発表する時は、その人達の視線が気になり、緊張する。	.66	.14	.18	-.25	.05	-.06
1. あまりよく知らない同性の友人と2人だけになると、緊張する。	.65	.09	.16	-.26	-.11	-.04
20. 話し合いの場で発言する時は緊張する。	.64	.12	-.07	.26	-.11	-.15
2. 授業中、先生にあてられると、緊張する。	.60	.04	.23	.02	-.14	-.15
6. 大勢の人の前へ行くと、足が震えたり、心臓がどきどきしたりする。	.59	.02	-.05	.13	-.05	.24
15. 話し合いの場で自分の意見を述べるのが怖い。	.56	-.01	.13	.38	-.14	-.19
72. 知らない人の中に1人入っていく時には、不安になる。	.56	.05	.21	-.04	-.07	.26
25. 話し合いの場で自分の意見を言う時に不安を感じる。	.56	.10	.17	.29	-.15	-.04
51. 知り合いの前で発表するのは恥ずかしい。	.53	.05	.21	.14	-.15	.03
12. 2人きりだと、相手を意識してしまっ緊張してしまう。	.53	.13	-.05	-.03	.22	-.20
16. 式やパーティなどで、人前が出る時は、大勢の視線に戸惑いを感じる。	.51	.11	-.05	-.07	.22	.11
13. 相手にどう思われているのかわからない時、自分の気持ちを表現するのは不安である。	.40	.39	.04	-.13	.17	-.22
42. 知らない人に話しかけることが怖い。	.35	.26	.01	.17	-.10	.26
11. 人と自然に付き合えない。	.34	-.08	.29	.17	-.03	-.10
8. あまり親しくない友人と1対1で話す時には、落ち着かなくなる。	.34	.14	.08	-.10	.28	-.09
21. 友人に無視されると、「嫌われたのではないかと」不安な気持ちになる。	.00	.76	.06	.03	-.18	.03
56. 友人がヒソヒソ話をしているところを見ると、自分の悪口をいっているのではないかと不安になる。	.04	.75	.10	-.01	-.13	.07
46. 会話が途切れがちな時、不安を感じる。	.07	.70	-.16	.26	-.02	.00
50. 自分が人に、どう見られているのかよく考えてしまう。	-.19	.69	.17	-.11	.19	.02
45. 他の人達が会話しているところに入れない時は、不安になる。	-.16	.66	.09	.25	-.05	.18
43. 1対1で会話をしている時に、話が途切れると何かを話さなくてはいけないと焦る。	.11	.65	-.21	.09	.11	.04
4. 1対1で会話をしている時には、相手の反応が気になる。	.07	.65	.37	-.29	.01	-.17
76. 自分だけが話の輪の外にいる時は、不安になる。	.10	.60	.16	.00	-.14	.05
49. 昼休みに1人だと、「友人がいないんだ」と周囲に思われはしないかと不安になる。	-.14	.55	-.11	.07	.24	.08
74. 大勢でおしゃべりしている時に、沈黙が生じると何かを話さなくてはならないと焦る。	.21	.52	-.10	.17	-.12	.00
3. 話がはずまない時、緊張する。	.28	.50	-.18	.19	-.08	.16
6. 職場、学校のクラス、近所の人に自分がどのように思われているのかが気になる。	-.06	.49	.33	-.25	.16	-.09
38. 友人の反応がすぐ返ってこない時、不安な気持ちになる。	.12	.47	.02	.28	.11	-.04
22. 道であまり関係が深い知人とすれ違う時は、振る舞いがぎこちなくなる。	-.03	.41	.16	-.04	.19	.08
9. 人と話していて自分のついでにいけない話題になると、不安になる。	.09	.35	.19	.00	.13	-.16
64. 周りと違うことをしていると、不安を感じる。	-.04	.19	.82	-.25	.03	.25
73. 知っている人を見かけても、顔を合わせないように道を避けてしまう。	.10	-.06	.75	.01	-.12	.20
80. 対人関係がぎこちない。	-.20	-.08	.69	.22	.09	.03
62. 大勢の人がいると自分が圧倒されてしまうような感じがする。	.02	-.16	.66	.08	.17	.33
61. 人と意見が違う時、発言することに戸惑いを感じる。	.18	.07	.61	-.02	.00	-.01
66. 人と会う時に、自分の表情や目つきがその人に悪い印象を与えるのではないかと不安になることがある。	.10	.11	.58	.11	-.09	.05
70. 大人数の雰囲気には、なかなか溶け込めない。	.38	-.09	.52	.12	-.11	.10
39. 同性の嫌いな人が話しかけてきた時は、緊張してしまう。	-.03	.11	.47	.12	.06	.00
7. 知人がいる可能性のある場所にいると、おどおどしてしまう。	.01	.00	.42	.11	.16	-.01
65. 今まで行ったことがない場所に初めて行くと、緊張する。	-.05	-.13	.39	.24	.30	.16
36. 知人がいる可能性のある場所にいると、下を向いてしまう。	-.03	.18	.34	.16	.11	-.06
41. 道で知人とすれ違う時、緊張する。	-.04	.24	.33	.07	.24	.11
18. 同性のとても苦手な人と偶然出会った時は、緊張する。	-.04	.19	.20	.09	.14	.08
30. 付き合いの長い友人と話す時も緊張する。	-.20	-.13	.05	.79	.19	-.14
44. 1人で出かけることは不安である。	-.12	.28	-.13	.72	-.08	.03
68. 1人で出かける時には緊張する。	-.21	-.03	.29	.70	-.07	.12
29. 電車などの不特定多数の人がいる場所では、他者の視線が気になる。	-.09	-.01	-.09	.64	.21	.10
31. 授業中、手を挙げて発言する時、鼓動が速くなる。	.24	.02	.14	.56	-.05	-.12
69. 店で、店員を呼ぶ時、声が小さくなってしまふ。	-.10	.22	.18	.48	-.10	.16
19. 電話を掛ける時、緊張する。	.18	.24	-.11	.41	-.06	.10
17. 1人で街中を歩いている時、他者の視線が気になる。	-.23	.24	.05	.41	.25	.12
48. 外出をして、公共の場にいる時でも、人の目が気になる。	-.19	.07	.23	.39	.18	.17
14. 友達と一緒にいる時、顔がこわばったり、赤くなったり、緊張したりする。	.35	-.22	.03	.38	.25	-.21
28. 知人の輪の中に入っていく時、不安を感じる。	.23	.00	.13	.38	.17	-.15
27. 同性で同年代の単なる知り合いの人と一緒にいる時には、緊張する。	.12	.07	.05	.36	.30	-.10
55. 話をする時に顔がこわばってしまう。	.24	-.12	.22	.30	.23	-.12
54. 今まで行ったことがない場所に初めて行くと、不安になる。	-.01	.07	.19	.30	.24	.21
58. 異性と話すことは恥ずかしい。	.04	-.31	.14	.07	.78	.11
63. 好感を持っている異性と一緒にいる時は、緊張する。	.03	.17	-.12	.00	.68	.21
26. 異性と話す時、相手が自分のことをどのように思っているのか不安になる。	-.08	.45	-.19	.04	.61	-.10
24. 異性と話す時は緊張する。	.05	-.04	.21	-.01	.58	.13
37. 異性の知人とばったり出会った時、緊張する。	-.02	.14	.16	.08	.50	-.04
59. 特別親しくはない同性の友人に話しかける時は、緊張する。	.11	.00	.09	.18	.49	-.02
52. 気になる異性に話しかける時、緊張する。	.18	.39	-.24	-.02	.48	.16
78. 学校内であまり関係が深い知人とすれ違う時は、振る舞いがぎこちなくなる。	.00	.00	.34	.17	.40	-.16
23. 久々に友人と会う時には緊張する。	.23	-.06	-.02	.19	.36	.17
77. あまり知らない異性と話す時、緊張する。	.18	.07	.19	-.05	.34	.10
47. 目上の人と会う時、緊張する。	.23	.06	.07	-.01	.15	.66
34. 目上の人に話しかけられると、緊張する。	.25	.01	.30	-.02	.13	.55
32. 目上の人と一緒にいる時、緊張する。	.24	.15	.27	.01	-.04	.47
因子間相関	1	2	3	4	5	6
1	-	.63	.63	.57	.54	.15
2		-	.51	.49	.51	.15
3			-	.51	.53	.07
4				-	.50	.17
5					-	.12
6						-

とへの緊張”因子と命名した。この因子に負荷量.50以上である21項目で下位尺度を構成した ($\alpha = .96$)。第2因子は、“他者からの評価への不安”因子と命名した。この因子に負荷量.50以上である11項目で下位尺度を構成した ($\alpha = .92$)。第3因子は、“基本的な対人場面への不安”因子と命名した。この因子に負荷量.50以上である7項目で下位尺度を構成した ($\alpha = .90$)。第4因子は、“孤立や他者の視線への不安・緊張”因子と命名した。この因子に負荷量.50以上である5項目で下位尺度を構成した ($\alpha = .84$)。第5因子は、“異性への緊張”因子と命名した。この因子に負荷量.50以上である5項目で下位尺度を構成した ($\alpha = .86$)。第6因子は、“目上の人への緊張”因子と命名した。この因子に負荷量.50以上である2項目に、負荷量は.47であるが、内容が類似している「目上の人と一緒にいる時、緊張する。」を加えた3項目で下位尺度を構成した ($\alpha = .88$)。各因子に対応する各下位尺度の信頼性はいずれも高かった。

次に、尺度の構成概念妥当性を検討するために、Y-G性格検査の「社会的外向」尺度得点と6つの下位尺度得点との相関係数をそれぞれ算出した。その結果、「社会的外向」尺度は、6つの下位尺度全てと有意な負の相関を示した ($-.49 \leq r \leq -.19, .001 < p < .05$)。この結果は、本尺度の構成概念妥当性を支持していると考えられる。

このように、中学生男子の対人場面における不安・緊張に関する項目は、“人前で行動することへの緊張” “他者からの評価への不安” “基本的な対人場面への不安” “孤立や他者の視線への不安・緊張” “異性への緊張” “目上の人への緊張”から構成されていることが明らかとなった。

3) 高校生女子

高校生女子における因子分析の結果、解釈可能性から8因子を抽出した。それを表4に示した。回転前の8因子の累積寄与率は59.91%であった。

各因子に負荷量の高い項目の内容を基に、各因子名を作成した。第1因子は、“人前で行動することへの緊張”因子と命名した。この因子に負荷量.50以上である12項目で下位尺度を構成した ($\alpha = .93$)。第2因子は、“基本的な対人場面への緊張”因子と命名した。この因子に負荷量.50以上である8項目で下位尺度を構成した ($\alpha = .85$)。第3因子は、“自分の発言や行動への不安・緊張”因子と命名した。この因子に負荷量.50以上である8項目で下位尺度を構成した ($\alpha = .87$)。第4因子は、“他者からの評価への不安”因子と命名した。この因子に負荷量.50以上である8項目で下位尺度を構成した ($\alpha = .86$)。第5因子は、“異性への緊張”因子と命名した。この因子に負荷量.50以上である3項目で下位尺度を構成した ($\alpha = .77$)。第6因子は、“目上の人への緊張”因子と命名した。この因子に負荷量.50以上である3項目で下位尺度を構成した ($\alpha = .90$)。第7因子は、“孤立への不安”因子と命名した。この因子に負荷量.50以上である4項目で下位尺度を構成した ($\alpha = .82$)。第8因子は、“初対面の人への緊張”因子と命名した。この因子に負荷量.50以上である1項目に、負荷量は.40から.49であるが、内容が類似している「特別親しくはない同性の友人に話しかける時は、緊張する。」「初対面の人と話すことは、恥ずかしい。」「知らない人に話しかけることが怖い。」の3項目を加えた、4項目で下位尺度を構成した ($\alpha = .80$)。各因子に対応する各下位尺度の信頼性はいずれも高かった。

次に、尺度の構成概念妥当性を検討するために、Y-G性格検査の「社会的外向」尺度得点と8つの下位尺度得点との相関係数をそれぞれ算出した。その結果、「社会的外向」尺度は、「人前で行動することへの緊張」「基本的な対人場面への緊張」「自分の発言や行動への不安・緊張」「他者からの評価への不安」「初対面の人への緊張」と有意な負の相

表4 対人緊張・不安項目の因子分析結果(高校生女子)

質問項目	1	2	3	4	5	6	7	8
53. 人前で話す時は、緊張する。	.92	-.08	-.11	.01	.10	.09	-.10	.04
3. 人前を出て何かをする時、緊張してしまう。	.82	-.29	-.05	-.11	.18	-.08	-.12	.06
71. 人がたくさんいる所で発表するのが怖い。	.81	.11	-.07	-.10	-.02	-.08	-.14	.05
35. 大勢の前で自己紹介する時、緊張する。	.78	-.14	.09	-.01	.01	.27	-.10	-.02
75. 多くの人の前で文章を読む時、緊張する。	.76	.09	-.24	.08	-.02	.07	-.14	-.05
51. 知り合いの前で発表するのは恥ずかしい。	.74	.20	.06	-.01	-.07	.08	-.02	-.11
79. 知らない人の前で発表する時は、その人達の視線が気になり、緊張する。	.64	.12	-.02	.11	-.06	-.06	-.06	-.02
5. 知り合いの前で発表する時は、その人達の視線が気になり、緊張する。	.63	.18	.19	-.03	-.05	.12	-.02	-.17
25. 話し合いの場で自分の意見を言う時に不安を感じる。	.59	.24	.21	-.37	.14	-.26	.02	.07
2. 授業中、先生にあてられると、緊張する。	.57	.02	-.01	.18	.21	-.09	-.20	.09
20. 話し合いの場で発言する時は緊張する。	.57	.09	.32	-.22	.05	-.07	-.07	.03
57. 知らない人の前で発表するのは恥ずかしい。	.54	-.16	.29	.06	-.06	.08	.23	-.08
67. 大勢の人の前へ行くと、足が震えたり、心臓がどきどきしたりする。	.38	-.04	.27	.05	-.06	.06	.32	-.09
70. 大人数の雰囲気には、なかなか溶け込めない。	.34	.13	.31	.04	-.09	-.13	.01	.23
23. 久々に友人と会う時には緊張する。	-.01	.68	-.14	-.14	-.02	.25	.14	.18
78. 学校内であまり関係が深くない知人とすれ違う時は、振る舞いがぎこちなくなる。	.11	.68	-.32	.05	.10	-.07	.21	.11
73. 知っている人を見かけても、顔を合わせないように道を避けてしまう。	.06	.65	-.03	.06	-.13	.04	-.17	.14
41. 道で知人とすれ違う時、緊張する。	.04	.57	-.02	.14	.04	.35	-.19	.14
27. 同性で同年代の単なる知り合いの人と一緒にいる時には、緊張する。	-.08	.56	.10	.06	.08	.15	-.05	.04
30. 付き合いの長い友人と話す時も緊張する。	-.06	.54	-.06	.17	-.17	.01	.27	-.12
22. 道であまり関係が深くない知人とすれ違う時は、振る舞いがぎこちなくなる。	-.08	.53	.00	-.12	.18	.22	-.02	.06
48. 外出をして、公共の場にいる時でも、人の目が気になる。	-.01	.50	.03	.28	.09	-.07	.24	-.17
7. 知人がいる可能性のある場所にいると、おどおどしてしまう。	.17	.49	.08	.10	-.06	.16	.02	-.11
36. 知人がいる可能性のある場所にいると、下を向いてしまう。	-.03	.46	.07	.17	-.10	.09	.01	.20
31. 授業中、手を挙げて発言する時、鼓動が速くなる。	.41	.46	-.15	.39	-.02	-.02	-.13	-.06
19. 電車などの不特定多数の人がいる場所では、他者の視線が気になる。	-.09	.44	.11	.25	.14	-.09	.11	-.10
29. 電話を掛ける時、緊張する。	.26	.35	.09	-.03	.08	.21	.06	-.01
58. 異性と話すことは恥ずかしい。	-.06	.33	.24	.03	.24	-.13	.11	.19
13. 相手にどう思われているのかわからない時、自分の気持ちを表現するのは不安である。	-.02	-.26	1.00	-.08	.05	.12	.04	-.13
11. 人と自然に付き合えない。	.07	.09	.72	-.13	-.22	.00	-.09	.31
80. 対人関係がぎこちない。	.08	.08	.62	.19	-.25	-.20	-.01	.19
64. 周りと違うことをしていると、不安を感じる。	.05	-.32	.59	.30	.11	-.16	.04	.02
14. 友達と一緒にいる時、顔がこわばったり、赤くなったり、緊張したりする。	.02	.18	.58	.03	-.23	.14	-.02	-.04
8. あまり親しくない友人と1対1で話す時は、落ち着かなくなる。	.03	.09	.55	-.04	.29	.12	-.14	-.07
62. 大勢の人がいると自分が圧倒されてしまうような感じがする。	.13	-.10	.52	.28	.07	-.04	.05	-.05
61. 人と意見が違う時、発言することに戸惑いを感じる。	.01	-.21	.50	.15	.42	-.07	-.05	.18
12. 2人きりしていると、相手を意識してしまったり緊張してしまう。	-.19	.16	.49	.00	-.21	.11	.01	.16
18. 同性のとても苦手な人と偶然出会った時は、緊張する。	-.27	.18	.49	.00	.08	.32	-.09	.05
28. 知人の輪の中に入っていく時、不安を感じる。	-.04	.35	.44	.05	-.03	.11	.00	.15
4. 1対1で会話をしている時には、相手の反応が気になる。	.27	.03	.42	.18	.13	-.07	-.14	-.09
1. あまりよく知らない同性の友人と2人だけになると、緊張する。	.26	-.07	.39	-.10	.21	.28	-.06	.04
55. 話をする時に顔がこわばってしまう。	.02	.35	.36	-.10	-.07	-.03	-.02	.24
17. 1人で街中を歩いている時、他者の視線が気になる。	-.14	.29	.36	.10	.28	.05	.08	-.23
15. 話し合いの場で自分の意見を述べるのが怖い。	.20	.28	.35	-.14	-.07	-.28	.10	.21
16. 式やパーティなどで、人前に出る時は、大勢の視線に戸惑いを感じる。	.25	.05	.34	.13	.06	.00	-.04	-.08
21. 友人に無視されると、「嫌われたのではないかと不安な気持ちになる。	-.06	.20	.18	.61	.29	-.02	-.19	-.07
49. 昼休みに1人していると、「友人がいないんだ」と周囲に思われはしないかと不安になる。	.08	.38	-.05	.60	.03	-.14	-.16	-.05
46. 会話が途切れがちな時、不安を感じる。	.07	-.07	.21	.55	-.07	.15	.04	.10
43. 1対1で会話をしている時に、話が途切れると何かを話さなくてはいけないと焦る。	.04	.01	-.17	.52	.16	.01	.00	.23
45. 他人達が会話しているところに入れない時は、不安になる。	-.10	.01	.31	.52	.02	.11	.01	.06
76. 自分だけが話の輪の外にいる時は、不安になる。	.21	-.11	-.15	.51	.27	-.03	.00	.17
38. 友人の反応がすぐ返ってこない時、不安な気持ちになる。	-.05	-.03	.18	.51	.04	.11	.05	.16
74. 大勢でおしゃべりしている時に、沈黙が生じると何かを話さなくてはいけないと焦る。	-.15	.07	.12	.50	-.07	.25	.15	.05
50. 自分が人に、どう見られているのかクヨクヨ考えてしまう。	.05	.21	.10	.47	.29	-.23	-.08	.05
56. 友人がヒソヒソ話をしているところを見ると、自分の悪口をいっているのではないかと不安になる。	-.01	.16	.12	.46	.08	.21	-.17	-.09
69. 店で、店員を呼ぶ時、声小さくなってしまう。	-.01	.01	.03	.42	-.06	.11	.38	.13
9. 人と話していて自分のついでにいけない話題になると、不安になる。	.02	.27	.17	.29	-.15	.03	-.08	.09
26. 異性と話す時、相手が自分のことをどのように思っているのか不安になる。	-.10	.24	.17	-.09	.64	.04	.08	.00
52. 気になる異性に話しかける時、緊張する。	.11	-.03	-.29	.19	.63	.11	.09	.00
63. 好感を持っている異性と一緒にいる時は、緊張する。	.06	-.29	-.01	.16	.53	.09	.17	.05
72. 知らない人の中に1人で行っていく時には、不安になる。	.24	.02	-.14	.04	.49	-.08	.13	.16
24. 異性と話す時は緊張する。	.00	.41	.09	-.17	.48	-.04	.07	.06
77. あまり知らない異性と話す時、緊張する。	.12	-.08	-.16	.15	.42	.21	.16	.21
6. 職場、学校のクラス、近所の人に自分がどのように思われているのか気になる。	.27	-.03	.13	.17	.36	.08	.03	-.23
39. 同性の嫌いな人が話しかけてきた時は、緊張してしまう。	-.19	.17	.22	.20	.30	.16	-.07	.06
32. 目上の人と一緒にいる時、緊張する。	.11	.20	.04	-.05	.07	.76	.10	-.15
34. 目上の人に話しかけられると、緊張する。	.02	.12	.05	.10	-.03	.74	.06	-.07
47. 目上の人と会う時、緊張する。	.00	.20	-.03	.03	.08	.69	.09	-.12
37. 異性の知人とぼつたり出会った時、緊張する。	-.01	.32	-.02	.02	.21	.41	.06	.27
33. 話がはずまない時、緊張する。	.09	.03	.03	.34	-.01	.40	-.13	.20
65. 今まで行ったことがない場所に初めて行くと、緊張する。	.06	-.10	-.04	-.22	.17	.16	.82	.04
54. 今まで行ったことがない場所に初めて行くと、不安になる。	-.04	-.11	.04	-.17	.16	.01	.78	.01
68. 1人で出かける時には緊張する。	-.02	.29	-.11	.09	.13	.00	.58	.05
44. 1人で出かけることは不安である。	-.02	.14	-.12	.25	-.01	.01	.51	-.05
66. 人と会う時に、自分の表情や目つきがその人に悪い印象を与えるのではないかと不安になることがある。	.06	.11	.14	.15	.12	-.06	.29	.20
40. 初対面の人と会った時、相手の目を見ることができない。	.00	.32	.01	.12	-.05	-.11	-.06	.66
59. 特別親しくない同性の友人に話しかける時は、緊張する。	-.16	-.02	.20	.15	.19	-.09	.25	.49
60. 初対面の人と話すことは、恥ずかしい。	-.06	.04	.33	-.02	.24	.00	.02	.47
42. 知らない人に話しかけることが怖い。	-.10	.21	-.13	.18	.31	-.08	-.02	.40
10. 初対面の人と話す時、緊張する。	.24	-.10	.21	-.03	.09	.07	.02	.35
因子間相関	1	2	3	4	5	6	7	8
1	1	.45	.58	.49	.36	.07	.28	.32
2		1	.62	.50	.38	.15	.36	.21
3			1	.50	.45	.11	.39	.35
4				1	.42	.24	.44	.24
5					1	.18	.26	.22
6						1	.13	.31
7							1	.13
8								1

関を示した ($-.59 \leq r \leq -.22, .001 < p < .05$)。「異性への緊張」「目上の人への緊張」「孤立への不安」は、「社会的外向」尺度とは有意な相関は示さなかった ($-.18 \leq r \leq -.03, n.s.$)。この結果は、8つの下位尺度の内5つの下位尺度について、構成概念妥当性を示していると考えられる。

このように、高校生女子の対人場面における不安・緊張に関する項目は、「人前で行動することへの緊張」「基本的な対人場面への緊張」「自分の発言や行動への不安・緊張」「他者からの評価への不安」「異性への緊張」「目上の人への緊張」「孤立への不安」「初対面の人への緊張」から構成されていることが明らかとなった。

4) 高校生男子

高校生男子における因子分析の結果、解釈可能性から6因子を抽出した。それを表5に示した。回転前の6因子の累積寄与率は56.07%であった。

各因子に負荷量の高い項目の内容を基に、各因子名を作成した。第1因子は、「人前で行動することへの緊張」因子と命名した。この因子に負荷量.50以上である19項目の中から、第1因子に負荷量の高いその他の項目と内容が異なり、第6因子の負荷量も-.49である「目上の人と会う時、緊張する。」を除外し、18項目で下位尺度を構成した ($\alpha = .95$)。第2因子は、「他者からの評価への不安」因子と命名した。この因子に負荷量.50以上である14項目で下位尺度を構成した ($\alpha = .91$)。第3因子は、「親しくない他者への緊張」因子と命名した。この因子に負荷量.50以上である5項目で下位尺度を構成した ($\alpha = .82$)。第4因子は、「基本的な対人場面への緊張」因子と命名した。この因子に負荷量.50以上である6項目で下位尺度を構成した ($\alpha = .82$)。第5因子は、「孤立への不安」因子と命名した。この因子に負荷量.50以上である4項目で下位尺度を構成した ($\alpha = .77$)。第6因子は、「他者への過剰な緊張」因子と命名した。この因子

に負荷量.50以上である2項目に、負荷量は.42であるが、内容が類似している、「話をする時に顔がこわばってしまう。」を加えた3項目で下位尺度を構成した ($\alpha = .77$)。各因子に対応する各下位尺度の信頼性はいずれも高かった。

次に、尺度の構成概念妥当性を検討するために、Y-G性格検査の「社会的外向」尺度得点と6つの下位尺度得点との相関係数をそれぞれ算出した。その結果、「社会的外向」尺度は、「人前で行動することへの緊張」「親しくない他者への緊張」「基本的な対人場面への緊張」と有意な負の相関を示した ($-.47 \leq r \leq -.42, p < .001$)。「他者からの評価への不安」「孤立への不安」「他者への過剰な緊張」は「社会的外向」尺度とは有意な相関を示さなかった ($-.20 \leq r \leq -.11, n.s.$)。この結果は、6つの下位尺度の内3つの下位尺度について、構成概念妥当性を示していると考えられる。

このように、高校生男子の対人場面における不安・緊張に関する項目は、「人前で行動することへの緊張」「他者からの評価への不安」「親しくない他者への緊張」「基本的な対人場面への緊張」「孤立への不安」「他者への過剰な緊張」から構成されていることが明らかとなった。

5) 大学生女子

大学生女子における因子分析の結果、解釈可能性から5因子を抽出した。それを表6に示した。回転前の5因子の累積寄与率は49.84%であった。

各因子に負荷量の高い項目の内容を基に、各因子名を作成した。第1因子は、「人前で行動することへの緊張」因子と命名した。この因子に負荷量.50以上である17項目で下位尺度を構成した ($\alpha = .94$)。第2因子は、「基本的な対人場面への緊張」因子と命名した。この因子に負荷量.50以上である12項目で下位尺度を構成した ($\alpha = .91$)。第3因子は、「他者からの評価への不安」因子と命名した。この因子に負荷量.50以上である13項目で下位尺

表5 対人緊張・不安項目の因子分析結果(高校生男子)

質問項目	1	2	3	4	5	6
71. 人がたくさんいる所で発表するのが怖い。	1.06	.04	-.05	-.22	-.13	-.06
53. 人前で話す時は、緊張する。	.95	-.13	.12	-.09	-.09	-.04
35. 大勢の前で自己紹介する時、緊張する。	.91	.03	.13	-.13	-.19	-.30
16. 式やパーティなどで、人前に入る時は、大勢の視線に戸惑いを感じる。	.84	-.14	.06	.11	-.10	-.09
72. 知らない人の中に1人で入っていく時には、不安になる。	.80	.23	.03	-.32	-.01	-.25
3. 人前に出て何かをする時、緊張してしまう。	.78	-.06	.24	-.06	-.27	.18
69. 店で、店員を呼ぶ時、声が小さくなってしまう。	.74	.00	-.17	-.01	.11	.03
57. 知らない人の前で発表するのは恥ずかしい。	.71	-.28	.24	.04	.06	-.12
31. 授業中、手を挙げて発言する時、鼓動が速くなる。	.71	-.23	.09	.12	.03	.01
67. 大勢の人の前へ行くと、足が震えたり、心臓がどきどきしたりする。	.70	.02	.07	-.26	.11	.09
15. 話し合いの場で自分の意見を述べるのが怖い。	.68	.02	-.15	.21	-.12	-.03
62. 大勢の人がいると自分が圧倒されてしまうような感じがする。	.65	-.05	.00	-.01	.21	-.18
75. 多くの人の前で文章を読む時、緊張する。	.64	.06	.09	.11	-.08	-.05
51. 知り合いの前で発表するのは恥ずかしい。	.62	-.11	.07	.05	.12	.09
5. 知り合いの前で発表する時は、その人達の視線が気になり、緊張する。	.56	.09	.09	.01	-.13	.07
20. 話し合いの場で発言する時は緊張する。	.55	-.05	.26	.25	-.17	-.01
2. 授業中、先生にあてられると、緊張する。	.55	-.11	.18	.12	-.11	-.17
47. 目上の人と会う時、緊張する。	.52	-.04	.18	.03	.26	-.49
79. 知らない人の前で発表する時は、その人達の視線が気になり、緊張する。	.51	.10	.01	.15	-.08	.02
61. 人と意見が違う時、発言することに戸惑いを感じる。	.48	.16	.08	-.03	.13	.14
70. 大人数の雰囲気には、なかなか溶け込めない。	.42	.06	-.12	.08	.23	-.05
64. 周りとは違うことをしていると、不安を感じる。	.41	.21	-.04	-.07	.20	-.01
7. 知人がいる可能性のある場所にいると、おどおどしてしまう。	.40	.25	-.21	-.02	.20	.09
48. 外出をして、公共の場にいる時でも、人の目が気になる。	.40	.15	-.35	.20	.39	.09
17. 1人で街中を歩いている時、他者の視線が気になる。	.39	.17	-.24	.34	.07	.05
34. 目上の人に話しかけられると、緊張する。	.39	.04	.18	.13	.03	-.34
29. 電車などの不特定多数の人がいる場所では、他者の視線が気になる。	.39	.21	-.38	.31	.11	.21
25. 話し合いの場で自分の意見を言う時に不安を感じる。	.36	.31	.09	.29	-.27	.11
12. 2人きりでいると、相手を意識してしまっ緊張してしまう。	.32	.23	.30	-.26	.08	.21
43. 1対1で会話をしている時に、話が途切れると何かを話さなくてはならないと焦る。	-.17	.97	.09	-.03	-.20	-.13
21. 友人に無視されると、「嫌われたのではないかと不安な気持ちになる。	.05	.79	-.08	.16	-.30	.12
26. 異性と話す時、相手が自分のことをどのように思っているのか不安になる。	-.01	.73	.11	.07	-.01	-.17
46. 会話が途切れがちな時、不安を感じる。	-.24	.70	.17	.09	.07	-.05
38. 友人の反応がすぐ返ってこない、不安な気持ちになる。	-.09	.70	-.01	.16	.09	.21
33. 話がはずまない時、緊張する。	.01	.64	.15	.06	-.16	-.23
9. 人と話していて自分のついていけない話題になると、不安になる。	.16	.58	.06	-.40	.12	.11
45. 他の人達が会話しているところに入れない時は、不安になる。	.07	.57	.11	-.28	.35	.16
6. 職場、学校のクラス、近所の人に自分かのように思われているのか気になる。	.01	.56	-.06	.23	-.03	-.17
13. 相手にどう思われているかわからない時、自分の気持ちを表現するのは不安である。	.01	.54	.13	.05	.10	.09
74. 大勢でおしゃべりしている時に、沈黙が生じると何かを話さなくてはならないと焦る。	-.10	.54	-.03	.29	-.08	.21
4. 1対1で会話をしている時には、相手の反応が気になる。	-.04	.53	.24	-.28	.02	.11
50. 自分が人に、どう見られているのかクヨクヨ考えてしまう。	-.04	.52	.09	.15	.18	-.02
76. 自分だけが話の輪の外にいる時は、不安になる。	-.34	.51	-.14	-.21	.24	-.13
56. 友人がヒソヒソ話をしているところを見ると、自分の悪口をいっているのではないかと不安になる。	.01	.48	-.18	.43	-.04	.02
58. 異性と話すことは恥ずかしい。	-.06	-.02	.73	.02	.12	.02
63. 好感を持っている異性と一緒にいる時は、緊張する。	-.26	.34	.70	.11	-.04	-.16
24. 異性と話す時は緊張する。	.23	-.11	.58	.08	-.10	.18
10. 初対面の人と話す時、緊張する。	.22	.26	.54	.00	-.41	-.10
8. あまり親しくない友人と1対1で話す時には、落ち着かなくなる。	.10	.08	.53	-.01	.07	.14
42. 知らない人に話しかけることが怖い。	.17	.15	.49	.07	.08	-.14
1. あまりよく知らない同性の友人と2人だけになると、緊張する。	.17	.12	.47	-.13	-.02	.17
27. 同性で同年代の単なる知り合いの人と一緒にいる時には、緊張する。	.10	-.04	.47	.20	.13	.23
52. 気になる異性に話しかけると、緊張する。	-.07	.44	.46	.08	-.04	-.21
73. 知っている人を見かけても、顔を合わせないように道を避けてしまう。	.03	-.05	.46	-.05	.26	.00
77. あまり知らない異性と話す時、緊張する。	.11	.19	.44	.05	.00	.04
60. 初対面の人と話すことは、恥ずかしい。	.31	-.03	.40	.14	.15	-.03
40. 初対面の人と会った時、相手の目を見ることができない。	.13	.10	.40	.18	-.07	.05
18. 同性のとても苦手な人と偶然出会った時は、緊張する。	.10	-.15	.38	.28	.07	-.06
11. 人と自然に付き合えない。	.10	-.13	.30	.20	.16	.11
78. 学校内であまり関係が深い知人とすれ違う時は、振る舞いがぎこちなくなる。	-.02	.02	.09	.84	-.17	.09
23. 久々に友人と会う時には緊張する。	-.10	.01	-.04	.80	-.03	.12
22. 道であまり関係が深い知人とすれ違う時は、振る舞いがぎこちなくなる。	-.23	.04	.25	.56	.07	.14
66. 人と会う時に、自分の表情や目つきがその人に悪い印象を与えるのではないかと不安になることがある。	-.10	.08	.16	.53	.15	.13
19. 電話を掛ける時、緊張する。	.13	-.03	.10	.52	-.27	.10
80. 対人関係がぎこちない。	.24	-.03	.15	.50	-.11	.26
39. 同性の嫌いな人が話しかけてきた時は、緊張してしまう。	-.18	-.03	.17	.45	.24	.02
32. 目上の人と一緒にいる時、緊張する。	.21	.18	.01	.45	.12	-.41
59. 特別親しくはない同性の友人に話しかけると、緊張する。	.15	-.12	.20	.42	.26	.02
68. 1人で出かける時には緊張する。	-.16	-.15	.09	-.05	.76	.14
44. 1人で出かけることは不安である。	-.13	-.05	-.08	-.13	.65	.17
54. 今まで行ったことがない場所に初めて行くと、不安になる。	-.06	.00	.28	.01	.64	-.16
65. 今まで行ったことがない場所に初めて行くと、緊張する。	-.02	.01	.11	.15	.62	-.23
49. 昼休みに1人していると、「友人がいないんだ」と周囲に思われはしないかと不安になる。	.17	.29	-.03	-.03	.43	.03
36. 知人がいる可能性のある場所にいると、下を向いてしまう。	.17	.15	.03	.05	.37	.29
41. 道で知人とすれ違う時、緊張する。	.19	-.12	.30	.09	.35	.30
37. 異性の知人とばったり出会った時、緊張する。	-.03	.14	.22	.14	.23	.23
30. 付き合いの長い友人と話をすると時緊張する。	-.21	-.02	.05	.27	.15	.63
14. 友達と一緒にいる時、顔がこわばったり、赤くなったり、緊張したりする。	.27	-.06	.02	.19	.04	.50
55. 話をする時に顔がこわばってしまう。	.22	.01	.11	.21	.20	.42
28. 知人の輪の中に入っていく時、不安を感じる。	.04	.28	.22	.26	-.01	.35
因子間相関	1	2	3	4	5	6
1	1	-.61	.56	.57	.51	.29
2		1	-.42	.49	.49	.26
3			1	.47	.20	.10
4				1	.42	.11
5					1	-.17
6						1

表6 対人緊張・不安項目の因子分析結果（大学生女子）

質問項目	1	2	3	4	5
71. 人がたくさんいる所で発表するのが怖い。	.89	.03	.00	-.08	-.17
53. 人前で話す時は、緊張する。	.87	-.14	-.06	.10	-.18
3. 人前を出て何かをする時、緊張してしまう。	.85	.05	-.23	.01	-.04
75. 多くの人の前で文章を読む時、緊張する。	.83	-.12	-.06	.05	-.23
35. 大勢の前で自己紹介する時、緊張する。	.78	-.08	.06	.05	-.08
2. 授業中、先生にあてられると、緊張する。	.77	.01	-.08	.06	-.04
16. 式やパーティなどで、人前が出る時は、大勢の視線が戸惑いを感じる。	.72	-.09	.09	-.17	.17
67. 大勢の人の前へ行くと、足が震えたり、心臓がどきどきしたりする。	.71	-.05	-.04	.16	.07
51. 知り合いの前で発表するのは恥ずかしい。	.67	.13	.07	-.14	-.03
20. 話し合いの場で発言する時は緊張する。	.65	.15	-.11	-.10	.24
57. 知らない人の前で発表するのは恥ずかしい。	.63	.07	.02	.18	-.20
5. 知り合いの前で発表する時は、その人達の視線が気になり、緊張する。	.61	.04	.17	-.20	.13
15. 話し合いの場で自分の意見を述べるのが怖い。	.57	.40	-.14	-.18	.25
61. 人と意見が違う時、発言することに戸惑いを感じる。	.57	-.10	.41	-.14	.07
79. 知らない人の前で発表する時は、その人達の視線が気になり、緊張する。	.55	.12	.04	.18	-.06
25. 話し合いの場で自分の意見を言う時に不安を感じる。	.53	.14	.04	-.06	.26
31. 授業中、手を挙げて発言する時、鼓動が速くなる。	.51	.23	.04	.05	-.09
62. 大勢の人がいると自分が圧倒されてしまうような感じがする。	.48	-.08	.38	.00	.06
10. 初対面の人と話す時は、緊張する。	.45	.20	-.14	.20	.09
69. 店で、店員を呼ぶ時、声が小さくなってしまう。	.39	.05	-.03	.19	.17
55. 話をする時に顔がこわばってしまう。	.38	.30	.01	-.04	.15
8. あまり親しくない友人と1対1で話す時には、落ち着かなくなる。	.35	.25	.00	.14	.08
22. 道であまり関係が深い知らない人とすれ違う時は、振る舞いがぎこちなくなる。	.27	.13	-.01	.18	.15
42. 知らない人に話しかけることが怖い。	.24	.21	-.08	.18	-.03
41. 道で知人とすれ違う時、緊張する。	.03	.72	-.06	-.03	.23
11. 人と自然に付き合えない。	.00	.71	.07	.06	.01
80. 対人関係がぎこちない。	.00	.69	.17	-.06	-.07
37. 異性の知人とばったり出会った時、緊張する。	-.02	.68	-.13	.32	.08
12. 2人きりしていると、相手を意識してしまっ緊張してしまう。	.17	.65	-.03	.03	.03
36. 知人がいる可能性のある場所にいると、下を向いてしまう。	.13	.63	-.10	-.05	.08
27. 同性で同年代の単なる知り合いの人と一緒にいる時には、緊張する。	-.01	.61	.19	.06	.02
28. 知人の輪の中に入っていく時、不安を感じる。	-.18	.60	.33	-.08	.08
73. 知っている人を見かけても、顔を合わせないように道を避けてしまう。	.04	.59	.10	-.03	-.10
58. 異性と話すことは恥ずかしい。	.07	.54	-.11	.23	.00
14. 友達と一緒にいる時、顔がこわばったり、赤くなったり、緊張したりする。	.09	.51	-.16	-.27	.37
24. 異性と話す時は緊張する。	.03	.51	-.23	.31	.24
30. 付き合いの長い友人と話をする時も緊張する。	-.05	.49	-.08	-.10	.17
40. 初対面の人と会った時、相手の目を見ることができない。	.05	.48	-.09	.30	-.06
7. 知人がいる可能性のある場所にいると、おどおどしてしまう。	-.19	.44	.31	-.11	.24
60. 初対面の人と話すことは、恥ずかしい。	.35	.40	.04	.04	-.05
23. 久々に友人と会う時には緊張する。	-.06	.39	.25	-.13	.04
59. 特別親しくはない同性の友人に話しかける時は、緊張する。	.16	.39	.11	.37	-.24
1. あまりよく知らない同性の友人と2人だけになると、緊張する。	.17	.37	.09	.02	.02
70. 大人数の雰囲気には、なかなか溶け込めない。	.18	.36	.34	.02	-.20
78. 学校内であまり関係が深い知らない人とすれ違う時は、振る舞いがぎこちなくなる。	.21	.29	.12	.03	.22
19. 電話を掛ける時、緊張する。	.05	.29	.00	.03	.01
39. 同性の嫌いな人が話しかけてきた時は、緊張してしまう。	.02	.27	.07	.13	.12
74. 大勢でおしゃべりをしている時に、沈黙が生じる時と何かを話さなくてははいけなくと焦る。	-.08	.00	.81	-.10	-.14
46. 会話が途切れがちな時、不安を感じる。	.07	-.12	.80	.04	-.03
76. 自分だけが話の輪の外にいる時は、不安になる。	.14	-.04	.76	-.15	-.05
45. 他の人達が会話しているところに入れない時は、不安になる。	.02	.16	.72	-.07	-.05
56. 友人がノンビソ話をしているところを見ると、自分の悪口をいっているのではないかと不安になる。	-.29	.22	.70	-.07	.15
50. 自分が人に、どう見られているのかクヨクヨ考えてしまう。	.13	-.14	.68	.18	.05
64. 周りとは違うことをしていると、不安を感じる。	.28	-.03	.62	-.02	.08
21. 友人に無視されると、「嫌われたのではないかと不安な気持ちになる。	-.04	-.17	.58	.03	.22
38. 友人の反応がすぐ返ってこない時、不安な気持ちになる。	-.05	.07	.57	.07	.08
49. 昼休みに1人していると、「友人がいないんだ」と周囲に思われはしないかと不安になる。	-.04	.11	.54	-.11	.11
6. 職場、学校のクラス、近所の人に自分がどのように思われているのか気になる。	-.20	-.15	.54	.17	.18
33. 話がはずまない時、緊張する。	.06	.06	.52	.30	.01
43. 1対1で会話をしている時に、話が途切れると何かを話さなくてははいけなくと焦る。	-.02	.23	.52	.04	.00
4. 1対1で会話をしている時には、相手の反応が気になる。	.04	.01	.47	-.01	.03
72. 知らない人の中に1人入っていく時には、不安になる。	.29	.21	.41	-.03	-.26
9. 人と話していて自分のついていけない話題になると、不安になる。	.12	.23	.40	-.16	.15
18. 同性のとても苦手な人と偶然出会った時は、緊張する。	-.20	.15	.38	.29	.11
13. 相手にどう思われているのかわからない時、自分の気持ちを表現するのは不安である。	.17	-.04	.35	.04	.23
32. 目上の人と一緒にいる時、緊張する。	-.05	-.03	-.02	.76	.16
47. 目上の人と会う時、緊張する。	.11	-.06	-.14	.73	.07
34. 目上の人に話しかけられると、緊張する。	.11	-.08	-.14	.68	.20
26. 異性と話す時、相手が自分のことをどのように思っているのか不安になる。	-.24	.08	.22	.47	.32
54. 今まで行ったことがない場所に初めて行くと、不安になる。	.30	-.42	.21	.45	.28
52. 気になる異性に話しかける時、緊張する。	-.04	.15	.09	.45	-.24
63. 好感を持っている異性と一緒にいる時は、緊張する。	-.22	.24	.17	.44	-.31
66. 人と会う時に、自分の表情や目つきがその人に悪い印象を与えるのではないかと不安になることがある。	.16	.06	-.02	.43	.17
77. あまり知らない異性と話す時、緊張する。	.04	.13	.19	.36	-.01
17. 1人で街中を歩いている時、他者の視線が気になる。	-.10	.07	.11	.30	.61
68. 1人で出かける時には緊張する。	.03	.06	.09	-.03	.57
48. 外出をして、公共の場にいる時でも、人の目が気になる。	-.16	.22	.07	.15	.54
29. 電車などの不特定多数の人がいる場所では、他者の視線が気になる。	-.27	.38	-.06	.13	.54
65. 今まで行ったことがない場所に初めて行くと、緊張する。	-.27	-.23	.18	.31	.38
44. 1人で出かけることは不安である。	.02	.00	.17	-.01	.25
因子間相関	1	2	3	4	5
1	-	.50	.43	.40	.30
2		-	.49	.48	.25
3			-	.45	.19
4				-	.22
5					-

度を構成した ($\alpha = .91$)。第4因子は、“目上の人への緊張”因子と命名した。この因子に負荷量.50以上である3項目で下位尺度を構成した ($\alpha = .89$)。第5因子は、“他者の視線への不安”因子と命名した。この因子に負荷量.50以上である4項目で下位尺度を構成した ($\alpha = .81$)。各因子に対応する各下位尺度の信頼性はいずれも高かった。

次に、尺度の構成概念妥当性を検討するために、Y-G性格検査の「社会的外向」尺度得点と5つの下位尺度得点との相関係数をそれぞれ算出した。その結果、「社会的外向」尺度は、「人前で行動することへの緊張」「基本的な対人場面への緊張」「他者からの評価への不安」「他者の視線への不安」と有意な負の相関を示した ($-.58 \leq r \leq -.20, .001 < p < .05$)。「目上の人への緊張」は「社会的外向」尺度とは有意な相関を示さなかった ($r = -.19, n.s.$)。この結果は、5つの下位尺度の内4つの下位尺度について、構成概念妥当性を示していると考えられる。

このように、大学生女子の対人場面における不安・緊張に関する項目は、“人前で行動することへの緊張”“基本的な対人場面への緊張”“他者からの評価への不安”“目上の人への緊張”“他者の視線への不安”から構成されていることが明らかとなった。

6) 大学生男子

大学生男子における因子分析の結果、解釈可能性から7因子を抽出した。それを表7に示した。回転前の7因子の累積寄与率は58.11%であった。

各因子に負荷量の高い項目の内容を基に、各因子名を作成した。第1因子は、“人前で行動することへの緊張”因子と命名した。この因子に負荷量.50以上である15項目で下位尺度を構成した ($\alpha = .94$)。第2因子は、“他者と上手く繋がれないことへの不安”因子と命名した。この因子に負荷量.50以上である12項目で下位尺度を構成した ($\alpha =$

.92)。第3因子は、“親しくない他者への緊張”因子と命名した。この因子に負荷量.50以上である13項目で下位尺度を構成した ($\alpha = .91$)。第4因子は、“他者への過剰な緊張”因子と命名した。この因子に負荷量.50以上である3項目に、負荷量は.49であるが、第4因子に負荷量が.50以上である項目と内容が類似している「話をする時に顔がこわばってしまう。」「人と自然に付き合えない。」の2項目を加えた、5項目で下位尺度を構成した ($\alpha = .79$)。第5因子は、“孤立への不安”因子と命名した。この因子に負荷量.50以上である4項目で下位尺度を構成した ($\alpha = .78$)。第6因子は、“目上の人への緊張”因子と命名した。この因子に負荷量.50以上である3項目で下位尺度を構成した ($\alpha = .86$)。第7因子は、“他者の視線への不安”因子と命名した。この因子に負荷量.50以上である3項目で下位尺度を構成した ($\alpha = .87$)。各因子に対応する各下位尺度の信頼性はいずれも高かった。

次に、尺度の構成概念妥当性を検討するために、Y-G性格検査の「社会的外向」尺度得点と7つの下位尺度得点との相関係数をそれぞれ算出した。その結果、「社会的外向」尺度は、「人前で行動することへの緊張」「他者と上手く繋がれないことへの不安」「親しくない他者への緊張」「他者への過剰な緊張」「目上の人への緊張」と有意な負の相関を示した ($-.44 \leq r \leq -.27, .001 < p < .01$)。「孤立への不安」「他者の視線への不安」は「社会的外向」尺度と有意な相関を示さなかった ($-.19 \leq r \leq -.06, n.s.$)。この結果は、7つの下位尺度の内5つの下位尺度について、構成概念妥当性を示していると考えられる。

このように、大学生男子の対人場面における心情や行動に関する項目は、“人前で行動することへの緊張”“他者と上手く繋がれないことへの不安”“親しくない他者への緊張”“他者への過剰な緊張”“孤立への不安”“目上の人への緊張”“他者

表7 対人緊張・不安項目の因子分析結果（大学生男子）

質問項目	1	2	3	4	5	6	7
3. 人前に出て何かをする時、緊張してしまう。	.88	-.12	-.03	-.01	-.21	.09	-.03
51. 知り合いの前で発表するのは恥ずかしい。	.77	-.15	-.07	.17	.10	.00	.01
79. 知らない人前で発表する時は、その人達の視線が気になり、緊張する。	.76	.15	-.01	-.06	-.01	.09	.05
20. 話し合いの場で発言する時は緊張する。	.74	.00	-.02	.09	-.13	.15	.04
75. 多くの人の前で文章を読む時、緊張する。	.73	.10	-.11	.03	-.07	.14	.02
35. 大勢の前で自己紹介する時、緊張する。	.72	.32	-.07	-.03	-.16	-.03	-.04
53. 人前で話す時は、緊張する。	.72	.09	.03	-.11	-.20	.09	.13
67. 大勢の人の前へ行くと、足が震えたり、心臓がどきどきしたりする。	.71	-.01	-.09	-.22	.36	-.03	-.08
16. 式やパーティなどで、人前に出る時は、大勢の視線に戸惑いを感じる。	.66	.11	.13	-.05	-.02	-.05	.06
5. 知り合いの前で発表する時は、その人達の視線が気になり、緊張する。	.64	.01	.13	.18	.05	-.39	-.23
25. 話し合いの場で自分の意見を言う時に不安を感じる。	.64	.08	.07	.15	-.20	.05	.03
31. 授業中、手を挙げて発言する時、鼓動が速くなる。	.63	.32	-.14	-.01	-.24	-.06	.14
2. 授業中、先生にあてられると、緊張する。	.63	-.04	.09	.11	-.26	.06	.06
71. 人がたくさんいる所で発表するのが怖い。	.61	-.12	.28	-.06	.11	.02	.10
57. 知らない人前で発表するのは恥ずかしい。	.61	-.13	.01	-.04	.14	.18	.24
76. 自分だけが話の輪の外にいる時は、不安になる。	-.01	.77	.12	-.15	.07	.13	-.03
46. 会話が途切れがちな時、不安を感じる。	-.10	.75	-.06	.11	-.13	.20	-.05
43. 1対1で会話をしている時に、話が途切れると何かを話さなくてはならないと焦る。	-.04	.71	.07	-.04	.03	.17	-.05
74. 大勢でおしゃべりをしている時に、沈黙が生じると何かを話さなくてはならないと焦る。	.02	.67	-.02	.00	.04	.10	.05
33. 話がはずまない時、緊張する。	-.15	.66	.09	.14	-.16	.19	-.06
64. 周りと違うことをしていると、不安を感じる。	.22	.63	-.14	-.23	.29	.19	-.08
78. 学校内であり関係が深い知人とすれ違う時は、振る舞いがぎこちなくなる。	-.08	.60	.26	.00	.00	-.03	.25
45. 他の人達と会話しているところに入れない時は、不安になる。	-.05	.60	-.15	.13	.19	.00	-.05
9. 人と話して自分のついでにいけない話題になると、不安になる。	-.06	.54	.05	.13	.13	.16	-.16
38. 友人の反応がすぐ返ってこない時、不安な気持ちになる。	-.11	.53	.07	.16	.11	.05	-.18
72. 知らない人の中に1人だけ入っていく時には、不安になる。	.14	.52	.16	-.24	.08	.10	.13
50. 自分が人に、どう見られているのかよく考えてしまう。	.12	.51	.14	.22	-.12	-.04	.03
6. 職場、学校のクラス、近所の人に自分がどのように思われているのか気になる。	.12	.48	.27	-.06	-.23	-.25	-.05
73. 知っている人を見かけても、顔を合わせないように道を避けてしまう。	.00	.48	.10	.42	-.13	.12	-.01
70. 大人数の雰囲気には、なかなか溶け込めない。	.00	.47	-.21	.01	.15	.46	.19
56. 友人がヒソヒソ話をしているところを見ると、自分の悪口をいっているのではないかと不安になる。	.28	.46	-.19	.11	.17	-.18	-.03
28. 知人の輪の中に入っていく時、不安を感じる。	.03	.44	-.10	.35	-.06	.26	.01
21. 友人に無視されると、「嫌われたのではないかと不安な気持ちになる。	-.35	.40	.13	-.11	.24	-.20	-.12
39. 同性の嫌いな人が話しかけてきた時は、緊張してしまう。	-.17	.36	.32	.02	.26	.26	-.12
66. 人と会う時に、自分の表情や目つきがその人に悪い印象を与えるのではないかと不安になることがある。	-.20	.33	-.08	.16	-.02	.25	.06
1. あまりよく知らない同性の友人と2人だけになると、緊張する。	.08	-.20	.77	.06	-.16	.08	-.01
26. 異性と話す時、相手が自分のことをどのように思っているか不安になる。	.05	.17	.73	-.16	.10	-.17	-.06
4. 1対1で会話をしている時には、相手の反応が気になる。	-.30	.01	.68	.14	-.01	-.16	-.02
24. 異性と話す時は緊張する。	.13	.06	.67	.03	.03	.00	-.06
77. あまり知らない異性と話す時、緊張する。	.17	.09	.64	-.27	.05	.07	.14
37. 異性の知人とばったり出会った時、緊張する。	.23	-.08	.59	.11	.03	-.01	.09
52. 気になる異性に話しかける時、緊張する。	.23	.00	.55	-.29	-.07	.16	.08
19. 電話を掛ける時、緊張する。	-.16	.15	.55	.09	.07	.00	.03
63. 好感を持っている異性と一緒にいる時は、緊張する。	.11	-.02	.54	-.20	.03	.14	.08
12. 2人きりでいると、相手を意識してしまっ緊張してしまう。	-.06	.17	.53	.17	-.08	.00	-.12
8. あまり親しくない友人と1対1で話す時には、落ち着かなくなる。	.12	.00	.53	.24	-.11	.19	-.21
18. 同性のとても苦手な人と偶然出会った時は、緊張する。	-.28	.31	.51	-.02	.22	.14	-.13
58. 異性と話すことは恥ずかしい。	.28	-.11	.51	-.04	.07	.03	.23
22. 道であり関係が深い知人とすれ違う時は、振る舞いがぎこちなくなる。	-.05	.31	.47	.04	.08	-.20	.29
59. 特別親しくない同性の友人に話しかける時は、緊張する。	.05	.19	.47	.02	-.02	.26	.11
10. 初対面の人と話す時、緊張する。	-.05	-.19	.44	.28	.01	.40	-.07
13. 相手にどう思われているのかわからない時、自分の気持ちを表現するのは不安である。	-.01	.13	.36	.28	-.04	-.15	-.01
42. 知らない人に話しかけることが怖い。	-.12	.20	.28	.08	.08	.22	.06
30. 付き合いの長い友人と話をすると緊張する。	-.12	.20	-.11	.62	-.15	-.21	.20
14. 友達と一緒にいる時、顔がこわばったり、赤くなったり、緊張したりする。	.03	-.14	-.01	.58	-.07	.16	.05
80. 対人関係がぎこちない。	-.09	.14	.17	.50	.15	.03	-.02
55. 話をする時に顔がこわばってしまう。	.24	-.15	-.01	.49	.24	.17	.03
11. 人と自然に付き合えない。	.04	.10	.18	.49	.02	.10	.02
15. 話し合いの場で自分の意見を述べるのが怖い。	.43	-.02	-.24	.48	.03	.26	.03
36. 知人がいる可能性のある場所にいると、下を向いてしまう。	.15	-.05	-.09	.43	.12	.03	.28
41. 道で知人とすれ違う時、緊張する。	-.20	.32	.28	.41	-.10	-.05	.15
69. 店で、店員を呼ぶ時、声が小さくなってしまふ。	-.13	.26	-.20	.39	.32	-.01	.11
23. 久々に友人と会う時には緊張する。	-.13	.22	.11	.37	.05	-.01	.07
65. 今まで行ったことがない場所に初めて行くと、緊張する。	-.26	-.01	.15	-.06	.86	.10	.04
54. 今まで行ったことがない場所に初めて行くと、不安になる。	-.13	.12	.09	-.07	.63	.12	.09
44. 1人で出かけることは不安である。	-.27	.15	-.15	.03	.51	-.14	.27
68. 1人で出かける時には緊張する。	-.15	.06	-.11	.17	.50	-.14	.29
62. 大勢の人がいると自分が圧倒されてしまうような感じがする。	.15	.15	-.17	.42	.45	.01	-.02
40. 初対面の人と会った時、相手の目を見ることができない。	.23	-.19	.12	.17	.37	.11	-.07
61. 人と意見が違ふ時、発言することに戸惑いを感じる。	.22	.06	.11	.18	.26	.19	-.21
34. 目上の人に話しかけられると、緊張する。	.14	.23	.02	.03	.01	.61	-.06
32. 目上の人と一緒にいる時、緊張する。	.15	.20	-.03	-.09	.03	.57	-.09
47. 目上の人と会う時、緊張する。	.22	.21	.13	-.08	.05	.53	-.15
27. 同性で同年代の単なる知り合いの人と一緒にいる時には、緊張する。	.07	.10	.33	.24	-.11	.45	.12
7. 知人がいる可能性のある場所にいると、おどおどしてしまう。	.27	-.11	.35	.41	.16	-.42	.02
60. 初対面の人と話すことは、恥ずかしい。	.16	-.13	.31	.16	.19	.33	.14
48. 外出をして、公共の場にいる時でも、人の目が気になる。	.14	-.27	.08	.13	.22	.05	.81
29. 電車などの不特定多数の人がいる場所では、他者の視線が気になる。	.14	-.08	.08	.10	.03	-.01	.80
17. 1人で街中を歩いている時、他者の視線が気になる。	.02	.11	.05	.26	.06	-.15	.63
49. 昼休みに1人でいると、「友人がいないんだ」と周囲に思われはしないかと不安になる。	.16	.27	-.17	.01	.11	-.23	.41
因子間相関	1	2	3	4	5	6	7
1	1	.43	.50	.38	.25	.30	.23
2		1	.51	.46	.39	.10	.32
3			1	.45	.23	.34	.32
4				1	.34	.19	.18
5					1	-.03	.05
6						1	.13
7							1

の視線への不安”から構成されていることが明らかとなった。

7) 各グループの総合的結果

各グループの下位尺度について、構成する項目がグループ間で完全に一致しなくても、項目の内容が類似しているものは、同じ下位尺度名を付けた。

「人前で行動することへの緊張」は、6グループで抽出された。基本的な対人場面への不安や緊張に関する下位尺度は、中学生女子、中学生男子、高校生女子、高校生男子、大学生女子の5グループに共通に抽出されたが、中学生女子と中学生男子においては「基本的な対人場面への不安」として抽出され、高校生女子、高校生男子、大学生女子においては「基本的な対人場面への緊張」として抽出された。「他者からの評価への不安」は、中学生女子、中学生男子、高校生女子、高校生男子、大学生女子の5グループで抽出された。「目上の人への緊張」は、中学生女子、中学生男子、高校生女子、大学生女子、大学生男子の5グループで抽出された。中学生女子と中学生男子に共通である「孤立や他者の視線への不安・緊張」は、高校生女子と高校生男子においては共通して、内容の一部である「孤立への不安」として抽出され、大学生女子においては、内容の一部である「他者の視線への不安」として抽出された。また、大学生男子においては、「孤立への不安」と「他者の視線への不安」の2つに分かれて抽出された。「異性への緊張」は、中学生女子、中学生男子、高校生女子の3グループで抽出された。「親しくない他者への緊張」と「他者への過剰な緊張」は、高校生男子と大学生男子で抽出された。「注目を集めることへの緊張」は、中学生女子に独自の下位尺度であった。「自分の発言や行動への不安・緊張」と「初対面の人への緊張」は、高校生女子に独自の下位尺度であった。「他者と上手く繋がれないことへの不安」

は、大学生男子に独自の下位尺度であった。

各グループに共通の下位尺度が見られた場合、各グループに共通の項目で新たな下位尺度を作成し、各下位尺度の平均値を下位尺度得点とした。今回は、下位尺度得点の平均が3.0以上であるグループを含む、「人前で行動することへの緊張」「他者からの評価への不安」「目上の人への緊張」「親しくない他者への緊張」の4つの下位尺度得点について、グループ間の差の検定を行った結果を示す。

「人前で行動することへの緊張」尺度は6グループに共通の8項目で新たに尺度を作成した(6グループ全体の $\alpha = .93$ 、中学生女子の $\alpha = .94$ 、中学生男子の $\alpha = .93$ 、高校生女子の $\alpha = .92$ 、高校生男子の $\alpha = .92$ 、大学生女子の $\alpha = .91$ 、大学生男子の $\alpha = .91$)。この尺度に関して、性別と発達段階を要因とする2要因の分散分析による平均値の差の検定を行った。その結果、性別の主効果($F(1,618) = 18.31, p < .001$)が有意であり、女子の方が男子よりも「人前で行動することへの緊張」得点が高いことが明らかになった。発達段階の主効果($F(2,618) = 3.15, p < .05$)が有意であり、高校生の方が中学生よりも「人前で行動することへの緊張」得点が高い傾向であった。性別と発達段階の交互作用は有意ではなかった。各平均値を表8に示す。

表8 「人前で行動することへの緊張」得点のグループ間の比較

		中学生	高校生	大学生	合計
女子	N	107	113	98	318
	平均	3.28	3.48	3.34	3.37
	標準偏差	1.13	0.90	0.90	0.98
男子	N	122	95	89	306
	平均	2.82	3.08	3.14	3.00
	標準偏差	1.17	0.99	1.00	1.07
合計	N	229	208	187	
	平均	3.04	3.30	3.24	
	標準偏差	1.17	0.96	0.95	

「他者からの評価への不安」尺度は、中学生女子、中学生男子、高校生女子、高校生男子、大学生女子の5グループに共通の3項目で新たに尺度を作成した(5グループ全体の $\alpha = .79$ 、中学生女子の $\alpha = .79$ 、中学生男子の $\alpha = .78$ 、高校生女子の $\alpha = .72$ 、高校生男子の $\alpha = .77$ 、大学生女子の $\alpha = .72$)。この尺度に関して、1要因5水準の分散分析による平均値の差の検定を行った結果、有意な差が見られた($F(4,535) = 19.52, p < .01$)。多重比較を行った結果、「他者からの評価への不安」得点は、中学生男子よりも中学生女子($p < .001$)、高校生女子($p < .001$)、高校生男子($p < .001$)、大学生女子($p < .001$)の方が有意に高いことが明らかになった。また、中学生女子よりも大学生女子の方が有意に高いことが明らかになった($p < .05$)。さらに、高校生男子よりも大学生女子の方が有意に高いことが明らかになった($p < .01$)。各平均値を表9に示す。

表9 「他者からの評価への不安」得点のグループ間の比較

		中学生	高校生	大学生	合計
女子	N	108	113	98	319
	平均	3.11	3.34	3.53	3.32
	標準偏差	1.14	0.89	0.92	1.00
男子	N	125	96		221
	平均	2.44	3.03		2.70
	標準偏差	1.05	0.99		1.06
合計	N	233	209	98	
	平均	2.75	3.20	3.53	
	標準偏差	1.14	0.95	0.92	

「目上の人への緊張」尺度は中学生女子、中学生男子、高校生女子、大学生女子、大学生男子の5グループに共通の3項目で新たに尺度を作成した(5グループ全体の $\alpha = .90$ 、中学生女子の $\alpha = .92$ 、中学生男子の $\alpha = .88$ 、高校生女子の $\alpha = .90$ 、大学生女子の $\alpha = .89$ 、大学生男子の $\alpha = .86$)。この尺度に関して、1要因5水準の分散分析による平均値の差の検定を行った結果、有意な差が見られた(F

(4,529) = 3.84, $p < .01$)。多重比較を行った結果、中学生男子よりも中学生女子($p < .01$)、高校生女子($p < .01$)の方が有意に高いことが明らかになった。各平均値を表10に示す。

表10 「目上の人への緊張」得点のグループ間の比較

		中学生	高校生	大学生	合計
女子	N	108	113	98	319
	平均	3.07	3.07	2.93	3.03
	標準偏差	1.24	1.07	1.01	1.11
男子	N	126		89	215
	平均	2.58		2.94	2.73
	標準偏差	1.19		1.03	1.14
合計	N	234	113	187	
	平均	2.81	3.07	2.93	
	標準偏差	1.24	1.07	1.02	

「親しくない他者への緊張」尺度は、高校生男子と大学生男子の2グループに共通の4項目で新たに尺度を作成した(2グループ全体の $\alpha = .79$ 、高校生男子の $\alpha = .80$ 、大学生男子の $\alpha = .79$)。この尺度に関して、高校生男子と大学生男子のt検定を行った。検定の結果、「親しくない他者への緊張」得点は、高校生男子と大学生男子の間には有意な差は見られなかった($t(181) = 0.46, n.s.$)。各平均値を表11に示す。

表11 「親しくない他者への緊張」得点のグループ間の比較

	N	平均	標準偏差
高校生男子	94	3.05	0.97
大学生男子	89	3.12	0.94

8) 属性による比較

因子分析を行った結果、6グループの因子パターンに相違が見られたため、グループ毎で属性による比較を行った。結果は以下の通りである。

中学生女子は、同性の友人がいない者や学内の集団に所属していないという者が数名と非常に少なかったため、それらを除いて異性の友人の有無と学外の所属集団の有無によって、4群に分類した。その後、下位尺度得点の平均が3.0以上の群

を含む下位尺度について、異性の友人の有無と学外の所属集団の有無を要因とする2要因の分散分析による平均値の差の検定を行った。中学生女子に関して該当する尺度は、「人前で行動することへの緊張」「他者からの評価への不安」「注目を集めることへの緊張」「目上の人への緊張」の4つの下位尺度であった。その結果、中学生女子において、「人前で行動することへの緊張」得点は、学外の集団に所属していない中学生女子 ($M=3.60$, $SD=0.99$)の方が、学外の集団に所属している中学生女子 ($M=2.62$, $SD=0.97$)よりも有意に高かった ($F(1,77)=7.15$, $p<.01$)。また、「他者からの評価への不安」得点は、学外の集団に所属していない中学生女子 ($M=3.12$, $SD=1.03$)の方が、学外の集団に所属している中学生女子 ($M=2.41$, $SD=0.90$)よりも有意に高かった ($F(1,80)=6.16$, $p<.05$)。さらに、「目上の人への緊張」得点は、学外の集団に所属していない中学生女子 ($M=3.44$, $SD=1.15$)の方が、学外の集団に所属している中学生女子 ($M=2.41$, $SD=1.25$)よりも有意に高かった ($F(1,80)=6.11$, $p<.05$)。

中学生男子は、中学生女子と同様の理由で4群に分類したが、下位尺度得点の平均が3.0以上の群を含む下位尺度はなかった。

高校生女子は、同性の友人がいない者や学外の集団に所属している者が数名と非常に少なかったため、それらを除いて異性の友人の有無と学内の所属集団の有無によって、4群に分類し、下位尺度得点の平均が3.0以上の群を含む下位尺度について、異性の友人の有無と学内の所属集団の有無を要因とする2要因の分散分析による平均値の差の検定を行った。高校生女子に関して該当する尺度は、「人前で行動することへの緊張」「自分の発言や行動への不安・緊張」「他者からの評価への不安」「異性への緊張」「目上の人への緊張」「初対面の人への緊張」の6つの下位尺度であった。その

結果、高校生女子において、「人前で行動することへの緊張」得点は、異性の友人がいない高校生女子 ($M=3.76$, $SD=0.69$)の方が、異性の友人のいる高校生女子 ($M=3.27$, $SD=0.94$)よりも有意に高かった ($F(1,89)=6.49$, $p<.05$)。また、「自分の発言や行動への不安・緊張」得点は、異性の友人がいない高校生女子 ($M=3.18$, $SD=0.81$)の方が、異性の友人のいる高校生女子 ($M=2.72$, $SD=0.81$)よりも有意に高かった ($F(1,90)=5.41$, $p<.05$)。さらに、「目上の人への緊張」得点は、異性の友人がいない高校生女子 ($M=3.46$, $SD=1.05$)の方が、異性の友人のいる高校生女子 ($M=2.93$, $SD=1.04$)よりも有意に高かった ($F(1,90)=4.37$, $p<.05$)。

高校生男子は、高校生女子と同様の理由で4群に分類し、下位尺度得点の平均が3.0以上の群を含む下位尺度について、異性の友人の有無と学内の所属集団の有無を要因とする2要因の分散分析による平均値の差の検定を行った。高校生男子に関して該当する尺度は、「人前で行動することへの緊張」「他者からの評価への不安」「親しくない他者への緊張」「基本的な対人場面への緊張」「孤立への不安」の5つの下位尺度であった。その結果、高校生男子において、「人前で行動することへの緊張」得点は、異性の友人がいない高校生男子 ($M=3.69$, $SD=0.59$)の方が、異性の友人のいる高校生男子 ($M=2.76$, $SD=0.86$)よりも有意に高かった ($F(1,66)=8.10$, $p<.01$)。また、「親しくない他者への緊張」得点は、異性の友人がいない高校生男子 ($M=4.02$, $SD=0.62$)の方が、異性の友人のいる高校生男子 ($M=3.01$, $SD=0.90$)よりも有意に高かった ($F(1,67)=5.78$, $p<.05$)。

大学生女子は、同性と異性の友人がいない者や、学内の集団に所属していない者が数名と非常に少なかったため、それらを除いて学外の所属集団の有無によって、2群に分類し、下位尺度得点の平

均が3.0以上の群を含む下位尺度について、平均値の差の検定を行った。大学生女子に関して該当する尺度は、「人前で行動することへの緊張」「他者からの評価への不安」の2つであった。その結果、大学生女子において、「人前で行動することへの緊張」に有意な差は見られなかった($t(85)=0.95$, n.s.)。また、「他者からの評価への不安」にも有意な差は見られなかった($t(85)=2.02$, n.s.)。

大学生男子は、大学生女子と同様の2群に分類し、下位尺度得点の平均が3.0以上の群を含む下位尺度について、平均値の差の検定を行った。大学生男子に関して該当する尺度は、「人前で行動することへの緊張」「他者と上手く繋がれないことへの不安」「親しくない他者への緊張」の3つであった。その結果、大学生男子において、「人前で行動することへの緊張」得点は、学外の集団に所属していない大学生男子($M=3.22$, $SD=0.77$)の方が、学外の集団に所属している大学生男子($M=2.71$, $SD=1.09$)よりも有意に高かった($t(68)=2.16$, $p<.05$)。また、「他者と上手く繋がれないことへの不安」得点は、学外の集団に所属していない大学生男子($M=3.20$, $SD=0.80$)の方が、学外の集団に所属している大学生男子($M=2.73$, $SD=0.86$)よりも有意に高かった($t(68)=2.16$, $p<.05$)。さらに、「親しくない他者への緊張」得点は、学外の集団に所属していない大学生男子($M=3.41$, $SD=0.77$)の方が、学外の集団に所属している大学生男子($M=2.94$, $SD=0.89$)よりも有意に高かった($t(68)=2.10$, $p<.05$)。

4. 考察

今回の結果からは、発達段階と性別によって、対人不安・緊張尺度の因子パターンが異なるということが示された。このことから、対人不安・緊張尺度においては、堀井(2002)の研究のように中学生、高校生、大学生の男女を合わせた因子パ

ターンを抽出して量的な比較を行うということができなかった。本研究の結果からは、青年期の対人不安・緊張を検討するには、発達段階と性別による6つの群について質的な比較を行うことが必要であると考えられる。

中学生女子は、他の共通の下位尺度を持つグループよりも目上の人に対する緊張が強いということが示された。これは、同年代の同性の友人と集団を作りやすく、同年代の同性の友人との関わりや結びつきが強まるため、自分たちにとって異質な存在である目上の人に対して緊張を感じやすくなるのではないかと考えられる。また、学外の集団に所属していない場合、学校内での所属集団に対する所属意識が強まり、疎外されないようにと他者の評価に対して不安が強くなっているものと推測される。

中学生男子は、6つ全ての下位尺度得点が比較的低かったことから、他のグループよりも対人不安・緊張が弱いということが考えられる。また、異性の友人の有無や学外の所属集団の有無も、中学生男子の対人不安・緊張の感じやすさに影響を及ぼしていないことが示唆された。

高校生女子は、異性の友人がいない場合、対人不安・緊張の構成要素の多くの不安や緊張が高まるということが明らかになった。このことから、異性の友人がいない高校生女子は、異性の友人のいる高校生女子と比較すると、経験する人間関係の種類が少なく、また対人関係における経験の幅も少なくなることから、他者と適切な対人関係を結ぶ能力の発達が乏しくなるため、対人不安・緊張が強くなると考えられる。

高校生男子は、異性の友人がいない場合、人前で行動することや親しくない他者に対して緊張が強まりやすいということが明らかになった。異性の友人をつくれな高校生男子は、対人関係における経験の幅が少なくなることから、他者と適切

な対人関係を結ぶ能力の発達が乏しくなり、対人不安・緊張が強くなると考えられる。

大学生女子における対人不安・緊張の構成要素の中で比較的点数が高かったものは、「人前で行動することへの緊張」と「他者からの評価への不安」であった。このことから、大学生女子においては、公的自己意識が強くなるような場面に対して対人緊張や不安を感じやすいということが考えられる。

大学生男子は、中学校・高校時代のようなクラスや部活がなくなることから、孤独に陥りやすくなると考えられる。しかし、学外の集団に所属している大学生男子は、様々な他者と関わり、集団に慣れているため、他者と上手く繋がれないことに対する不安や、親しくない他者に対する緊張を感じにくくなると推測される。一方、学外の集団に所属していない大学生男子は、集団に慣れていない分、他者と上手く繋がれないことに対する不安や、親しくない他者に対する緊張を感じやすくなっていると考えられる。

中学生と比較すると高校生・大学生は、人前で行動することに対する緊張と他者からの評価に対する不安が強まるとことが示された。このこ

とから、中学生から高校生・大学生にかけて、公的自己意識が強まり、自分が他者からどのように見られているかに対する不安が強くなると考えられる。

男子よりも女子の方が、他者からの評価に対して不安を感じやすいということが示された。男子よりも女子の方が集団で行動することが多いと考えられるため、集団に対する所属意識が強く、集団から疎外されることに対する不安が強まると考えられる。また、女子において、中学生よりも大学生の方が、他者の評価に対して不安を感じやすいということが示された。青年期において、自分を1つの人格として承認されるということは自信につながると考えられる。中学生女子よりも大学生女子の方が、他者から自分を承認されるということが重要視されるため、他者からの評価が気になるということが推測される。

また、中学生男子よりも中学生女子、高校生女子の方が、目上の人に対して緊張を感じやすいということが示された。このことは、中学生と高校生においては、男子よりも女子の方が同年代の同性の友人との結びつきが強く、目上の人を異質な存在と捉えているからであると考えられる。

表12 青年期における各グループの対人不安・緊張の構造

中学生女子	高校生女子	大学生女子
<ul style="list-style-type: none"> ・人前で行動することへの緊張 ・基本的な対人場面への不安 ・他者からの評価への不安 ・目上の人への緊張 ・孤立や他者の視線への不安・緊張 ・異性への緊張 ・注目を集めることへの緊張 	<ul style="list-style-type: none"> ・人前で行動することへの緊張 ・基本的な対人場面への緊張 ・他者からの評価への不安 ・目上の人への緊張 ・孤立への不安 ・異性への緊張 ・自分の発言や行動への不安・緊張 ・初対面の人への緊張 	<ul style="list-style-type: none"> ・人前で行動することへの緊張 ・基本的な対人場面への緊張 ・他者からの評価への不安 ・目上の人への緊張 ・他者の視線への不安
中学生男子	高校生男子	大学生男子
<ul style="list-style-type: none"> ・人前で行動することへの緊張 ・基本的な対人場面への不安 ・他者からの評価への不安 ・目上の人への緊張 ・孤立や他者の視線への不安・緊張 ・異性への緊張 	<ul style="list-style-type: none"> ・人前で行動することへの緊張 ・基本的な対人場面への緊張 ・他者からの評価への不安 ・孤立への不安 ・親しくない他者への緊張 ・他者への過剰な緊張 	<ul style="list-style-type: none"> ・人前で行動することへの緊張 ・目上の人への緊張 ・他者の視線への不安 ・孤立への不安 ・親しくない他者への緊張 ・他者への過剰な緊張 ・他者と上手く繋がれないことへの不安

以上のように、対人不安・緊張尺度の因子パターンは、各グループで異なっていた。このことから、対人不安・緊張は、青年期の前・中・後期によって異なる構造を示すということが明らかになった(表12参照)。また、発達によって、対人不安・緊張の強まる構成要素が変化するということも示された。

5. 今後の課題

高校生において、尺度の構成概念妥当性が十分に示されなかったため、妥当性について今後さらに検討していく必要があると考えられる。

また、本研究は中学生、高校生、大学生を調査対象者とし、属性の記入欄以外は同じ質問紙を用いて行われた。今回、使用した項目は、対人不安・緊張尺度候補項目80項目と、Y-G性格検査の「社会的外向」尺度と「思考的外向」尺度(この尺度は本論文の分析には使用されていない)を合わせた20項目を合計して、100項目で構成されていた。そのため、中学生にとっては非常に負担のかかる質問紙であったと推測される。中学生、高校生、大学生の全ての段階の調査対象者に負担のかからない程度に項目数を制限する必要があると考えられる。

最後に、本研究では対人不安・緊張尺度の因子パターンがグループごとで異なっていたため、6グループ共通の尺度による量的比較を十分に行うことができなかった。今後、全グループに共通する尺度を開発し、量的比較を詳しく行うことも必要である。

引用文献

林洋一・小川捷之(1981) 対人不安意識尺度構成の試み 横浜国立大学保健管理センター年報, 1, 29-46.
堀井俊章(2002) 青年期における対人不安意識の

発達的变化(続報) 山形大学紀要(教育科学), 13 (1), 79-94.

堀井俊章・卯月研次・小川捷之(1995) 青年期の対人不安意識に関する研究 心理臨床学研究, 13, 215-221.

毛利伊吹・丹野義彦(1998) 対人不安を喚起する状況—対人状況の分類と対人不安のタイプ— 日本心理学会第62回大会発表論文集, 156.

毛利伊吹・丹野義彦(2001) 状況別対人不安尺度の作成及び信頼性・妥当性の検討 健康心理学研究, 14 (1), 23-31.

小川捷之(1974) いわゆる対人恐怖症者における「悩み」の構造に関する研究 横浜国立大学教育学部紀要 14, 1-33.

岡田努(1995) 「ふれあい恐怖的心性」に関する予備的考察 日本教育心理学会第37回総会発表論文集, 450.

Schlenker, B. R. & Leary, M. R. (1982) Social anxiety and self-presentation : A conceptualization and model. Psychological Bulletin, 92, 641-669.

八木成和(2008) 青年期の対人関係に関する研究(Ⅲ)—対人不安と社会的外向性・独立性との関連について— 四天王寺国際仏教大学紀要, 45, 241-251.